

2 米取引関係者の判断（米穀機構による調査、令和6年10月分）

調査結果は、米穀安定供給確保支援機構の、以下のURLから御覧いただけます。

【 <https://www.komenet.jp/> 】

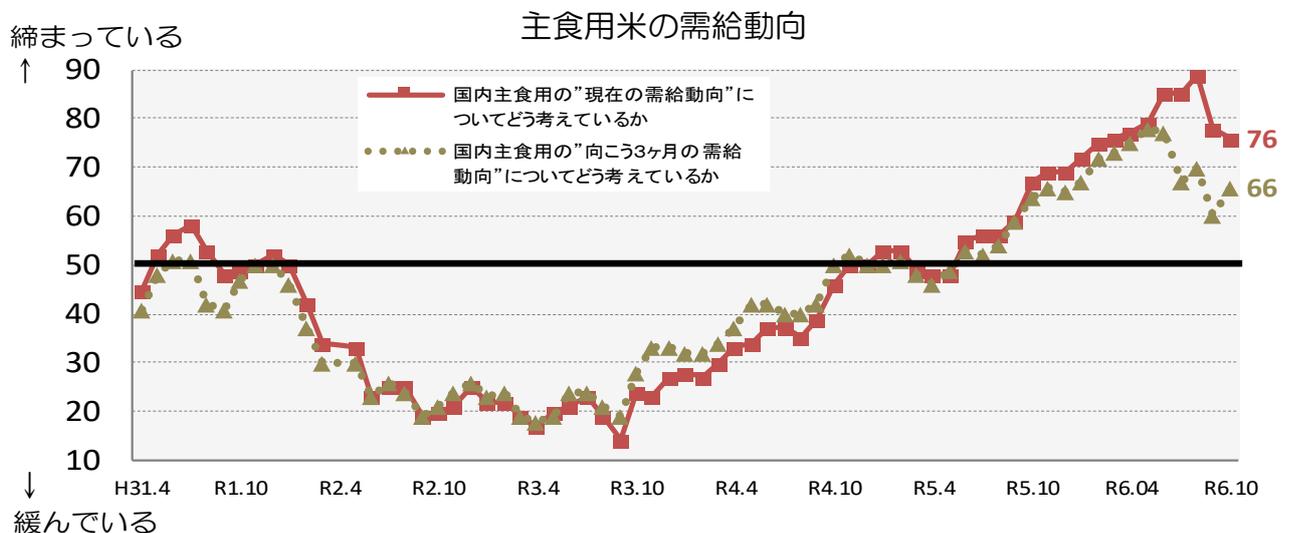
- 米穀機構の米取引関係者の判断に関する調査(令和6年10月分)によると、主食用米の需給動向の現状判断は前回調査と比べて▲2ポイントの「やや減少」、見通し(向こう3ヶ月)判断は+6ポイントの「増加」。
- 米価水準の現状判断は前回調査と比べて±0ポイントの「横ばい」、見通し(向こう3ヶ月)判断は+2ポイントの「やや増加」。

1. 国内の主食用米の需給及び価格動向に関する判断（全体）

① 主食用米の需給動向

(ア) 現状判断D I 前回からの増減 ▲2（今月の数値 76）

(イ) 見通し判断D I（向こう3ヶ月） 前回からの増減 +6（今月の数値 66）

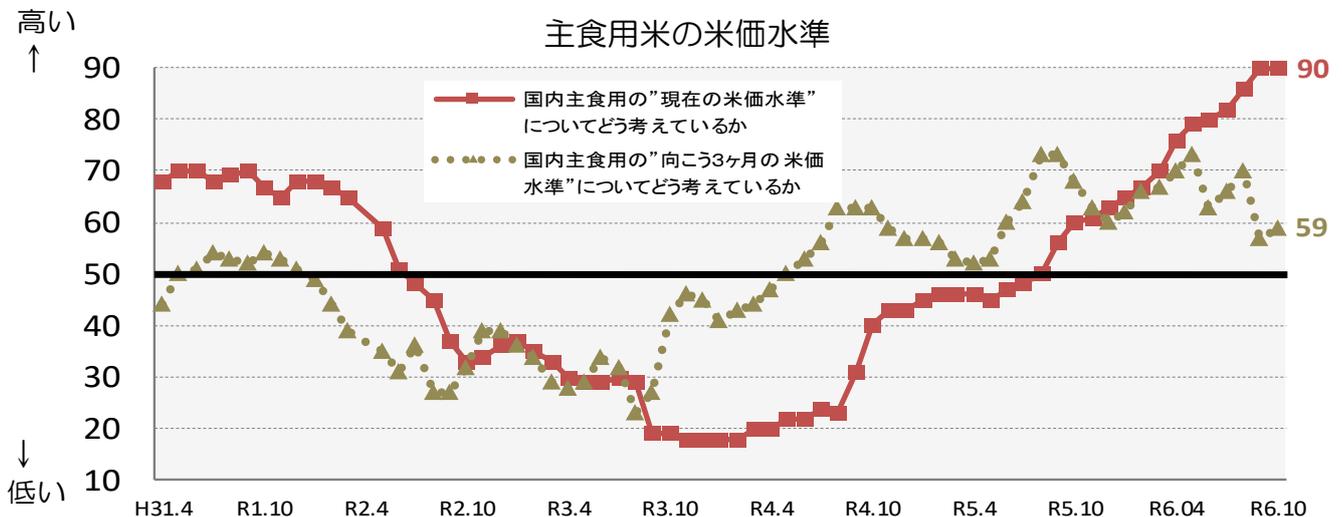


※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「縮まっている」/「(将来)縮まる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「緩んでいる」/「(将来)緩む」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

② 主食用米の米価水準

(ア) 現状判断D I 前回からの増減 ±0（今月の数値 90）

(イ) 見通し判断D I（向こう3ヶ月） 前回からの増減 +2（今月の数値 59）



※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「米価水準が高い」/「米価水準が高くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「米価水準が低い」/「米価水準が低くなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

2. 自社の取引状況に関する判断(業態ごと)

①主食用米の販売数量

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「増えた」/「(将来)増える」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「減った」/「(将来)減る」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

(ア) 今月の販売数量に関する現状判断 D I

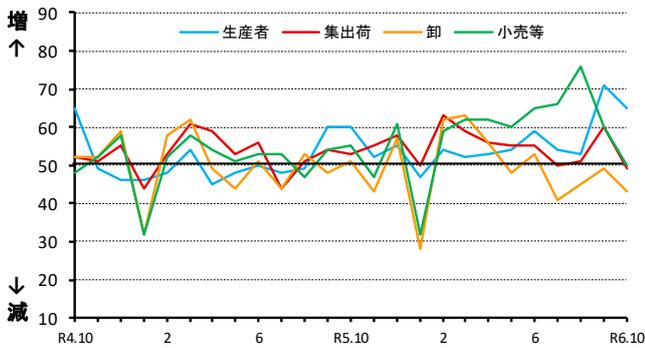
a. 先月との比較

生産者：前回からの増減	▲6	(今月の数値	65)
集出荷：前回からの増減	▲11	(今月の数値	49)
卸：前回からの増減	▲6	(今月の数値	43)
小売等：前回からの増減	▲10	(今月の数値	50)

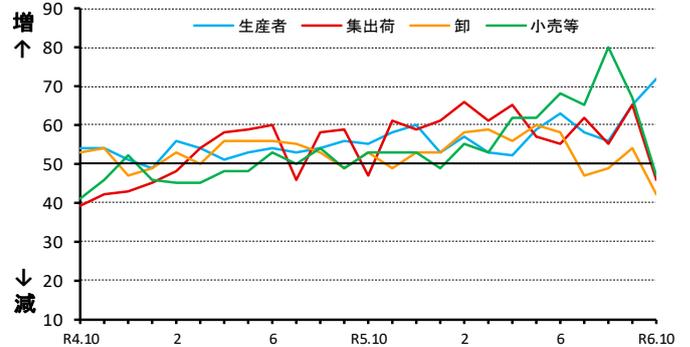
b. 前年同月との比較

生産者：前回からの増減	+7	(今月の数値	72)
集出荷：前回からの増減	▲19	(今月の数値	46)
卸：前回からの増減	▲12	(今月の数値	42)
小売等：前回からの増減	▲20	(今月の数値	47)

①-ア-a 貴社の“今月”の主食用米の“販売数量”について、“先月と比較”するといかがですか。



①-ア-b 貴社の“今月”の主食用米の“販売数量”について、“前年同月と比較”するといかがですか。



(イ) 来月の販売数量に関する見通し D I

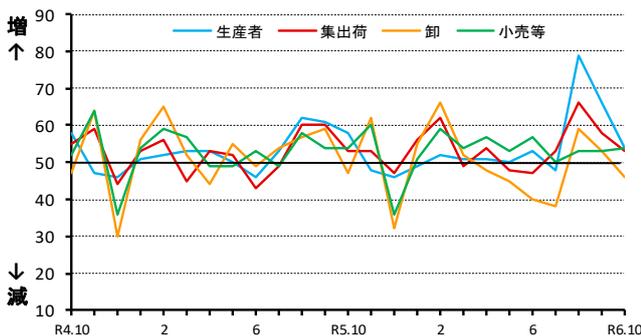
a. 今月との比較

生産者：前回からの増減	▲12	(今月の数値	54)
集出荷：前回からの増減	▲5	(今月の数値	53)
卸：前回からの増減	▲7	(今月の数値	46)
小売等：前回からの増減	+1	(今月の数値	54)

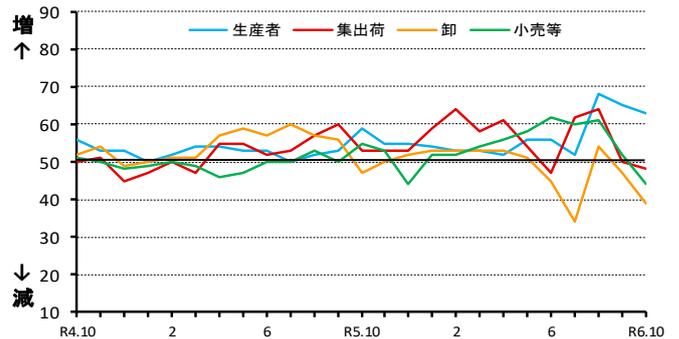
b. 前年同月との比較

生産者：前回からの増減	▲2	(今月の数値	63)
集出荷：前回からの増減	▲2	(今月の数値	48)
卸：前回からの増減	▲8	(今月の数値	39)
小売等：前回からの増減	▲8	(今月の数値	44)

①-イ-a 貴社の“来月”の主食用米の“販売数量”について、“今月と比較”してどうなると考えていますか。



①-イ-b 貴社の“来月”の主食用米の“販売数量”について、“前年同月と比較”してどうなると考えていますか。



②主食用米の価格

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「高くなった」/「(将来)高くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「低くなった」/「(将来)低くなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

(ア) 今月の価格に関する現状判断 D I

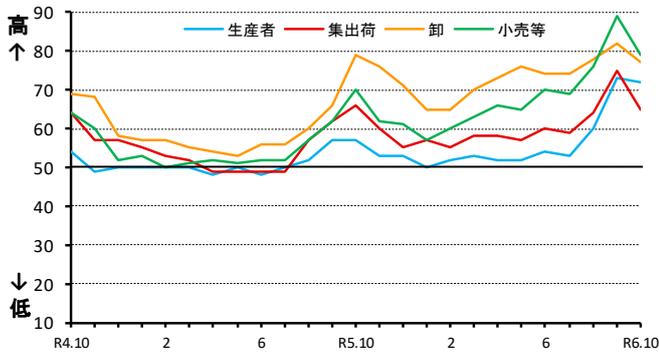
a. 先月との比較

生産者：前回からの増減	▲ 1	(今月の数値	7 2)
集出荷：前回からの増減	▲ 10	(今月の数値	6 5)
卸：前回からの増減	▲ 5	(今月の数値	7 7)
小売等：前回からの増減	▲ 10	(今月の数値	7 9)

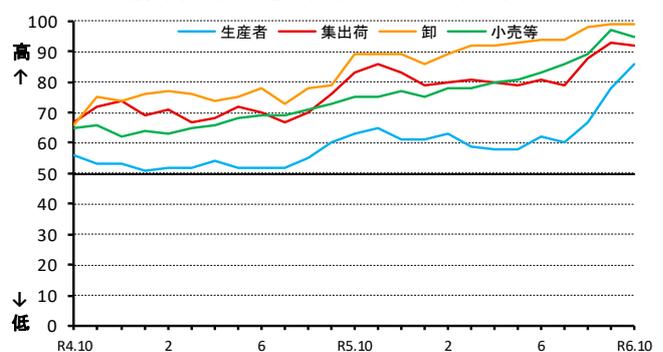
b. 前年同月との比較

生産者：前回からの増減	+ 8	(今月の数値	8 6)
集出荷：前回からの増減	▲ 1	(今月の数値	9 2)
卸：前回からの増減	± 0	(今月の数値	9 9)
小売等：前回からの増減	▲ 2	(今月の数値	9 5)

②-ア-a 貴社の”今月”の主食用米の”価格”について、”先月と比較”するといかがですか。



②-ア-b 貴社の”今月”の主食用米の”価格”について、”前年同月と比較”するといかがですか。



(イ) 来月の価格に関する見通し D I

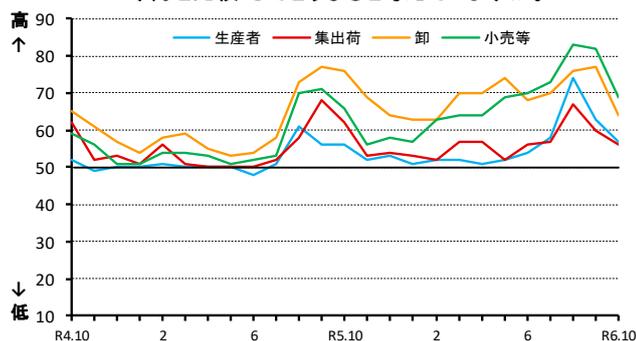
a. 今月との比較

生産者：前回からの増減	▲ 6	(今月の数値	5 7)
集出荷：前回からの増減	▲ 4	(今月の数値	5 6)
卸：前回からの増減	▲ 13	(今月の数値	6 4)
小売等：前回からの増減	▲ 13	(今月の数値	6 9)

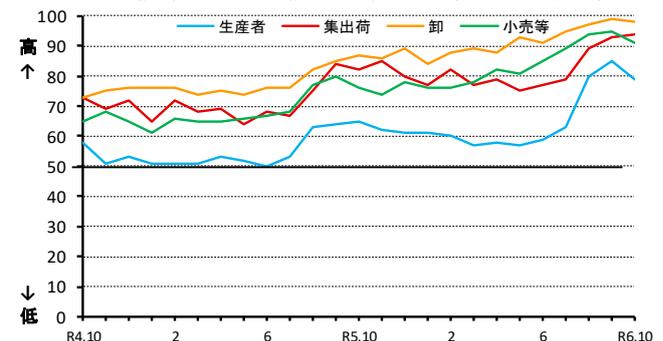
b. 前年同月との比較

生産者：前回からの増減	▲ 6	(今月の数値	7 9)
集出荷：前回からの増減	+ 1	(今月の数値	9 4)
卸：前回からの増減	▲ 1	(今月の数値	9 8)
小売等：前回からの増減	▲ 4	(今月の数値	9 1)

②-イ-a 貴社の”来月”の主食用米の”価格”について、”今月と比較”してどうなると考えていますか。



②-イ-b 貴社の”来月”の主食用米の”価格”について、”前年同月と比較”してどうなると考えていますか。



③主食用米の在庫量

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「多くなった」/「(将来)多くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「少なくなった」/「(将来)少なくなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

(ア) 今月の在庫量に関する現状判断 D I

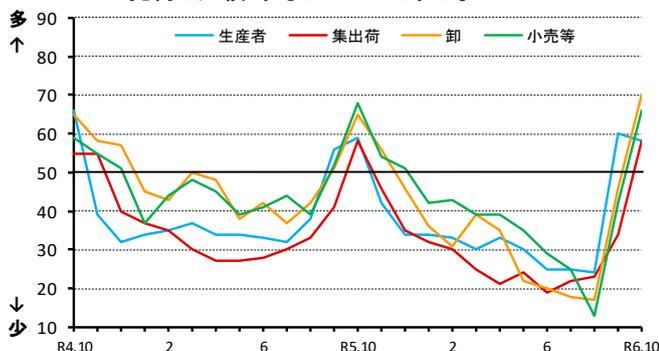
a. 先月との比較

生産者：前回からの増減 ▲2 (今月の数値 58)
 集出荷：前回からの増減 +24 (今月の数値 58)
 卸：前回からの増減 +24 (今月の数値 70)
 小売等：前回からの増減 +24 (今月の数値 66)

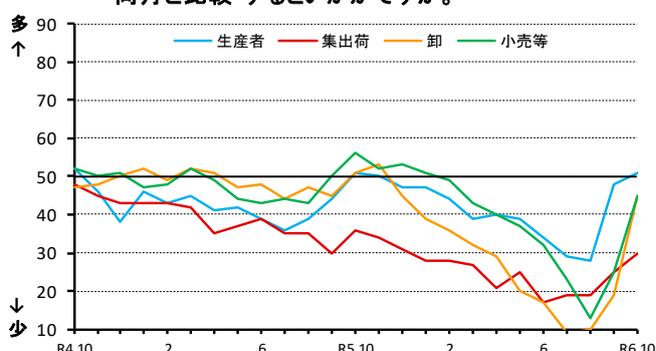
b. 前年同月との比較

生産者：前回からの増減 +3 (今月の数値 51)
 集出荷：前回からの増減 +5 (今月の数値 30)
 卸：前回からの増減 +26 (今月の数値 45)
 小売等：前回からの増減 +20 (今月の数値 45)

③-ア-a 貴社の"今月"の主食用米の"在庫量"について、"先月と比較"するといかがですか。



③-ア-b 貴社の"今月"の主食用米の"在庫量"は、"前年同月と比較"するといかがですか。



(イ) 来月の在庫量に関する見通し D I

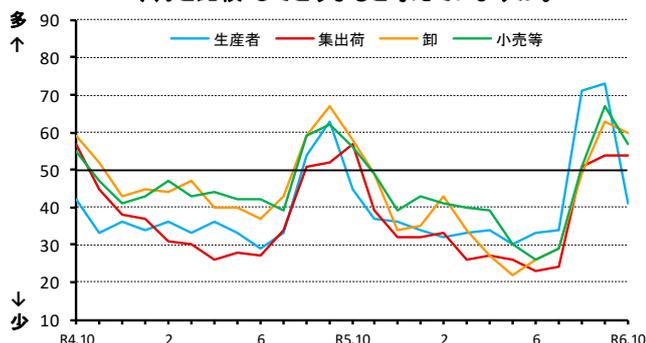
a. 今月との比較

生産者：前回からの増減 ▲32 (今月の数値 41)
 集出荷：前回からの増減 ±0 (今月の数値 54)
 卸：前回からの増減 ▲3 (今月の数値 60)
 小売等：前回からの増減 ▲10 (今月の数値 57)

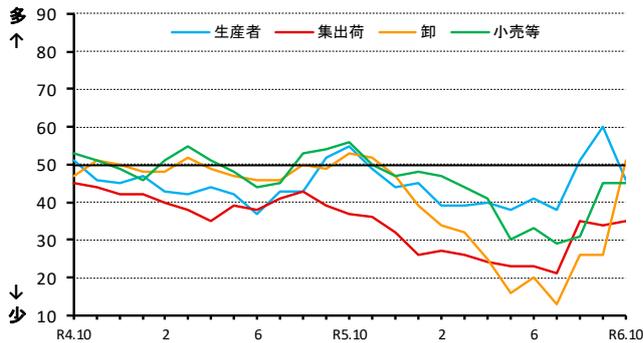
b. 前年同月との比較

生産者：前回からの増減 ▲14 (今月の数値 46)
 集出荷：前回からの増減 +1 (今月の数値 35)
 卸：前回からの増減 +25 (今月の数値 51)
 小売等：前回からの増減 ±0 (今月の数値 45)

③-イ-a 貴社の"来月"の主食用米の"在庫量"について、"今月と比較"してどうなると考えていますか。



③-イ-b 貴社の"来月"の主食用米の"在庫量"について、"前年同月と比較"してどうなると考えていますか。



取引関係者が1の①及び②の判断を行うに当たり、主に考慮した要因

	作柄	国内の在庫水準	国の政策	米穀の調達状況	消費者の動向	競合商品の販売動向	その他
R4.10	17%	19%	6%	39%	10%	6%	3%
R4.11	12%	18%	4%	42%	14%	8%	1%
R4.12	12%	23%	3%	44%	11%	6%	1%
R5.1	5%	28%	4%	42%	14%	6%	1%
R5.2	2%	25%	5%	45%	16%	5%	1%
R5.3	1%	29%	3%	41%	16%	8%	1%
R5.4	1%	27%	4%	44%	14%	9%	1%
R5.5	2%	28%	3%	37%	22%	6%	2%
R5.6	1%	30%	3%	45%	12%	8%	1%
R5.7	3%	30%	1%	48%	14%	3%	1%
R5.8	11%	26%	3%	44%	8%	3%	5%
R5.9	20%	18%	1%	44%	9%	5%	2%

	作柄	国内の在庫水準	国の政策	米穀の調達状況	消費者の動向	競合商品の販売動向	その他
R5.10	24%	21%	1%	42%	8%	3%	1%
R5.11	22%	19%	1%	44%	10%	4%	0%
R5.12	12%	23%	3%	46%	12%	4%	0%
R6.1	9%	28%	2%	46%	10%	3%	2%
R6.2	9%	27%	1%	51%	8%	4%	0%
R6.3	7%	29%	0%	53%	8%	2%	1%
R6.4	3%	29%	2%	52%	9%	3%	1%
R6.5	6%	30%	1%	55%	4%	2%	1%
R6.6	5%	34%	1%	49%	7%	3%	1%
R6.7	6%	35%	3%	46%	7%	3%	1%
R6.8	2%	43%	2%	45%	5%	1%	1%
R6.9	6%	24%	1%	52%	11%	3%	2%
R6.10	7%	22%	2%	54%	10%	3%	2%

《アンケート方法等》

- 調査期間：毎月1日から25日までの取引状況を踏まえて回答
- 調査方法：電子メールを利用したアンケート調査
- 調査対象者：全国の生産者、集出荷業者、卸・小売業者等の180客体

※ 米取引関係者の動向をより適切に反映したものとなるよう、令和5年4月にアンケート対象事業者の一部入替を行いました。

○有効回答数：148客体

- 生産者・・・・・・・・・・・・・・・・・・29
- 集出荷業者／団体・・・・・・・・・・22
- 卸売業者（主に主食用米）・・・・28
- 小売業者／中食・外食業者・・・・56
- その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・13

※「その他」は以下の業者です。
 ・米穀の販売の事業を行う者のうち、主に加工原材料の卸売の事業を行う者
 ・加工原材料米穀を使用し、加工食品（酒類を含む）を製造・販売する者

○結果公表：翌月上旬（公表日時は半期ごとにホームページに掲載）

《利用上の注意》

○表示単位未満の端数は四捨五入したため、合計と内訳が一致しないことがあります。

《DIの算出方法》

米の需給動向・価格水準などに関する現状、または先行きに対する5段階の判断（評価）にそれぞれ点数（評価点）を与え、これらを各回答区分の構成比（%）に乗じてDIを算出します。

ただし、DIの推移は、変化の方向性を示すものであり、その変化の大きさ（量感）を表すものではありません。例えば、大幅であろうが小幅であろうが、上昇するといった見方をする者の構成比が同じであれば、同じDIが観測されることに注意が必要です。

（DIの算出例）

問：国内の主食用米の“向こう3ヶ月の米価水準”について、“現時点と比較”してどうなると考えていますか。

	高くなる	やや高くなる	同程度	やや低くなる	低くなる
評価点(A)	+1	+0.75	+0.5	+0.25	0
構成比(B)	17.8	20.0	20.0	22.2	20.0
各DI(C=A×B)	17.8	15	10	5.6	0
DI(合計)	48.4				

3 米の契約・販売情報

1 事前契約（播種前契約）の取組状況

(1) 近年の事前契約（播種前契約）数量の推移

米の事前契約について、農林水産省では需要に応じた生産・販売に繋げていく観点から、「米取引の事前契約研究会」での議論等も踏まえ、「収穫前契約から播種前契約への転換」、「実需と結びついた契約の拡大」を推進しています。

これに伴い、今後の事前契約の取組状況については、従来の「収穫前契約」に代えて、「播種前契約」に関する取組状況を掲載することとします。

【米取引の事前契約研究会ページ】

<https://www.maff.go.jp/i/syouan/keikaku/soukatu/iizenn.html>

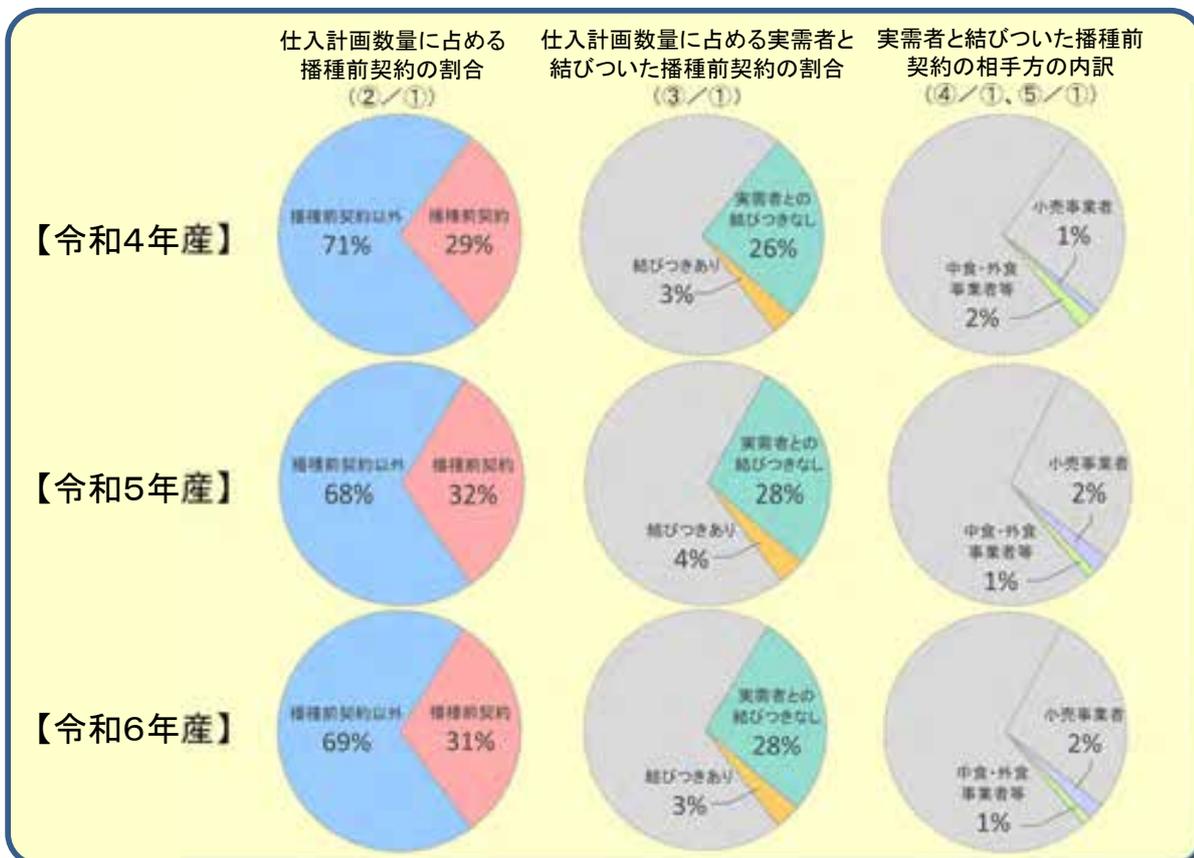
- 事前契約（播種前契約）の取組状況について、一定規模以上の集出荷業者を対象に調査を実施。
- 6年産の仕入計画数量に占める播種前契約（複数年契約を含む）の割合は31%。6年産の仕入計画数量に占める実需者と結びついた播種前契約の割合は3%。

【播種前契約の状況】

(単位:千トン)

年産	仕入計画数量 ①	播種前契約数量 ②	うち実需者との結びつき		
			計 ③	中食・外食等 ④	小売 ⑤
3年産	3,699	1,026 (28%)	184 (5%)	95 (3%)	89 (2%)
4年産	3,451	1,001 (29%)	108 (3%)	69 (2%)	40 (1%)
5年産	3,504	1,115 (32%)	127 (4%)	42 (1%)	85 (2%)
6年産	3,549	1,104 (31%)	123 (3%)	44 (1%)	79 (2%)

【近年の播種前契約の状況】



注1：調査対象は、年間取扱数量500トン以上の集出荷業者。

注2：仕入計画数量は、卸売業者や小売事業者等へ独自に販売を行う米穀の生産年の3月末時点の仕入(集荷)計画数量(見込含む)として調査。

注3：播種前契約数量は、生産年の3月末までに締結した事前契約(確認書等により販売数量が決定しているもの)の数量をいう。

注4：中食・外食等は、小売以外の実需者(学校給食や事業所給食など)との契約を含む。

注5：ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

(2) 令和5・6年産米の産地別事前契約（播種前契約）の取組状況（速報）

（単位：千玄米トン、％）

	5年産				6年産			
	仕入計画数量 ①	うち播種前契約		うち複数年契約 契約数量 ③	仕入計画数量 ④	うち播種前契約		うち複数年契約 契約数量（前年差） ⑥
		契約数量 ②	契約比率 ②/①			契約数量（前年差） ⑤	契約比率（前年差） ⑤/④	
北海道	369	164	44%	162	385	176 (+13)	46% (+2%)	176 (+15)
青森	171	36	21%	29	181	41 (+5)	23% (+2%)	34 (+5)
岩手	157	65	41%	65	138	67 (+2)	48% (+7%)	62 (▲2)
宮城	184	143	78%	93	186	125 (▲18)	67% (▲11%)	101 (+8)
秋田	299	142	47%	109	285	130 (▲12)	46% (▲2%)	114 (+5)
山形	242	60	25%	45	244	54 (▲6)	22% (▲3%)	41 (▲4)
福島	172	31	18%	31	194	40 (+9)	21% (+2%)	37 (+6)
茨城	131	33	25%	3	124	26 (▲7)	21% (▲4%)	1 (▲1)
栃木	136	72	53%	59	169	59 (▲13)	35% (▲18%)	59 (+0)
群馬	27	7	24%	-	26	5 (▲1)	20% (▲4%)	-
埼玉	53	8	15%	1	40	8 (+0)	20% (+5%)	1 (▲0)
千葉	111	15	13%	8	118	10 (▲5)	8% (▲5%)	8 (+0)
東京	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川	3	-	-	-	4	-	-	-
山梨	5	-	-	-	6	-	-	-
長野	87	38	43%	37	95	37 (▲1)	39% (▲5%)	37 (▲1)
静岡	13	-	-	-	13	-	-	-
新潟	369	109	30%	73	347	117 (+7)	34% (+4%)	79 (+6)
富山	100	-	-	-	95	0	0%	0
石川	65	11	17%	-	66	17 (+5)	26% (+8%)	-
福井	51	7	13%	5	49	7 (+0)	15% (+2%)	7 (+2)
岐阜	18	11	63%	5	34	10 (▲1)	30% (▲33%)	3 (▲2)
愛知	43	2	4%	1	48	1 (▲1)	2% (▲2%)	0 (▲1)
三重	45	30	67%	-	44	28 (▲2)	65% (▲3%)	-
滋賀	46	28	61%	5	59	20 (▲8)	34% (▲27%)	8 (+4)
京都	18	5	28%	1	18	3 (▲1)	19% (▲9%)	1 (▲0)
大阪	3	-	-	-	2	-	-	-
兵庫	60	17	29%	-	37	16 (▲1)	43% (+14%)	-
奈良	10	-	-	-	10	-	-	-
和歌山	2	-	-	-	3	-	-	-
鳥取	26	2	8%	-	25	0 (▲2)	1% (▲7%)	0
島根	33	-	-	-	35	-	-	-
岡山	39	-	-	-	42	1	1%	1
広島	36	22	61%	-	40	22 (+0)	55% (▲6%)	-
山口	41	19	47%	0	40	14 (▲5)	35% (▲12%)	0 (▲0)
徳島	16	4	23%	-	16	-	-	-
香川	20	-	-	-	20	-	-	-
愛媛	16	7	44%	-	16	7 (+0)	44% (+0%)	-
高知	12	-	-	-	9	-	-	-
福岡	63	1	2%	-	64	31 (+30)	49% (+47%)	-
佐賀	35	14	39%	12	41	18 (+4)	44% (+5%)	15 (+4)
長崎	10	7	76%	-	10	7 (▲0)	70% (▲5%)	-
熊本	57	-	-	-	58	-	-	-
大分	20	4	23%	1	22	7 (+3)	33% (+10%)	1 (+0)
宮崎	26	-	-	-	33	-	-	-
鹿児島	21	-	-	-	24	-	-	-
沖縄	1	-	-	-	1	-	-	-
全 国	3,504	1,115	32%	745	3,549	1,104 (▲11)	31% (▲1%)	788 (+44)

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

- 注：1 報告対象業者は、年間の玄米仕入数量が500トン以上の出荷業者。
 2 仕入計画数量は、卸売業者や小売業者等へ独自に販売を行う米穀の生産年の3月末時点の仕入（集荷）計画数量（見込含む）として調査。
 3 播種前契約は、生産年の3月末までに締結した事前契約（確認書等により販売数量が決定しているもの。）をいう。
 4 複数年契約は、播種前契約のうち、複数年にわたる契約をいう。
 5 ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。
 6 全国欄には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

2 令和6年産米の産地別契約・販売状況

(累計、うるち米、令和6年9月末現在) (速報)

集荷・契約・販売数量(北海道から静岡まで)

(単位:千玄米ト)

	作況指数	集荷数量	契約数量	販売数量	参考:前年同月比 (5年産の同時期との比較)		
					集荷数量	契約数量	販売数量
北海道	103	75.1	185.5	10.1	111%	103%	134%
ななつぼし		36.9	99.0	4.1	109%	100%	136%
ゆめびりか		30.6	51.4	3.8	114%	102%	150%
きらら397		1.7	15.6	0.0	71%	130%	77%
青森	103	26.2	3.5	2.1	70%	6%	135%
まっしぐら		14.4	1.7	0.8	72%	4%	247%
つがるロマン		-	-	-
岩手	106	11.5	66.7	0.9	80%	102%	194%
ひとめぼれ		9.1	46.0	0.6	77%	96%	187%
銀河のしずく		1.3	15.4	0.3	104%	150%	214%
あきたこまち		0.3	3.9	-	73%	74%	...
宮城	107	32.7	60.2	2.4	65%	42%	181%
ひとめぼれ		25.9	44.9	2.0	64%	40%	193%
つや姫		1.0	6.8	0.0	50%	58%	108%
ササニシキ		2.8	3.9	0.2	70%	47%	156%
秋田	102	67.6	167.6	4.2	107%	85%	177%
あきたこまち		63.7	141.6	4.1	108%	82%	178%
ひとめぼれ		0.5	16.9	0.0	87%	103%	8%
めんこいな		0.6	5.6	0.0	113%	118%	...
山形	97	36.9	72.7	1.5	69%	86%	81%
はえぬき		16.3	34.0	0.8	64%	78%	99%
つや姫		4.0	21.2	0.3	53%	99%	66%
雪若丸		8.8	9.8	0.3	86%	100%	73%
福島	103	13.5	43.3	0.5	83%	93%	102%
コシヒカリ(中通り)		3.7	6.1	0.0	105%	90%	62%
コシヒカリ(会津)		1.1	18.9	0.0	40%	83%	28%
コシヒカリ(浜通り)		0.9	1.9	0.0	116%	67%	276%
ひとめぼれ		4.6	6.9	0.2	76%	101%	103%
天のつづ		1.3	6.4	0.1	163%	118%	1941%
茨城	104	34.6	29.6	8.1	87%	75%	260%
コシヒカリ		21.8	18.1	4.1	77%	65%	281%
あきたこまち		5.3	6.6	3.2	87%	95%	236%
にじのきらめき		3.2	2.5	0.0
栃木	102	37.4	59.9	1.3	65%	82%	111%
コシヒカリ		31.0	48.8	0.9	63%	82%	100%
とちぎの星		4.0	6.9	0.2	97%	90%	333%
あさひの夢		0.1	2.6	-	27%	73%	...
群馬	102	-	-	-
あさひの夢		-	-	-
ゆめまつり		-	-	-
埼玉	99	1.9	8.6	0.1	33%	92%	46%
彩のきずな		0.7	3.5	0.0	24%	106%	10%
彩のかがやき		-	2.9	-	...	79%	...
コシヒカリ		1.1	2.1	0.0	43%	96%	170%
千葉	105	43.5	41.5	22.2	120%	118%	251%
コシヒカリ		20.0	22.8	9.6	118%	110%	302%
ふさこがね		10.9	9.4	6.2	132%	156%	300%
ふさおとめ		8.5	6.2	5.3	106%	106%	176%
東京	101	-	-	-
神奈川	100	0.4	0.1	0.1	85%	2933%	2933%
山梨	99	1.3	0.1	0.1	85%	463%	463%
コシヒカリ		1.0	0.1	0.1	79%	2380%	2380%
長野	101	13.8	36.7	1.1	96%	86%	154%
コシヒカリ		11.3	31.3	0.8	98%	88%	179%
あきたこまち		0.8	3.9	0.2	93%	98%	161%
静岡	98	4.7	7.2	0.9	76%	1453%	182%
コシヒカリ		3.9	4.5	0.9	75%	1044%	202%
きぬむすめ		0.4	1.2	0.0	76%	8879%	14%
にこまる		-	0.4	-

注:本表の注意点は次々頁の脚注を参照

集荷・契約・販売数量(新潟から広島まで)

(単位:千玄米ト)

	作況 指数	集荷数量	契約数量	販売数量	参考:前年同月比 (5年産の同時期との比較)		
					集荷数量	契約数量	販売数量
新潟	98	121.2	177.1	16.5	65%	80%	45%
		64.4	93.1	6.6	61%	77%	40%
		12.9	17.4	2.1	93%	113%	145%
		3.2	12.2	0.4	55%	98%	131%
		2.3	10.3	0.3	56%	104%	87%
		20.9	16.4	4.8	74%	55%	60%
富山	99	39.6	39.1	3.9	86%	82%	377%
		25.7	24.4	2.5	80%	61%	356%
		5.6	5.2	1.1	94%	128%	1060%
石川	100	20.0	9.6	1.6	88%	277%	179%
		8.2	5.9	0.9	74%	451%	446%
		6.6	2.0	0.4	152%	250%	98%
福井	102	34.5	24.9	6.0	124%	128%	174%
		6.6	8.3	1.1	72%	133%	81%
		8.1	9.0	4.4	86%	125%	291%
		12.7	2.2	0.0	544%	175%	73%
岐阜	100	2.1	3.4	0.9	68%	29%	85%
		0.0	1.8	-	150%	33%	...
		0.7	0.4	0.1	69%	16%	207%
		0.0	0.3	-	43%	14%	...
愛知	99	7.1	25.3	2.3	74%	79%	139%
		0.2	12.1	-	136%	60%	...
		4.0	8.4	1.2	61%	94%	160%
		0.0	-	-
三重	98	10.9	5.6	2.5	67%	25%	143%
		4.2	2.9	1.1	51%	22%	127%
		3.9	1.2	0.6	80%	25%	113%
		0.4	0.2	0.1	34%	15%	96%
滋賀	100	19.8	12.4	5.4	76%	34%	157%
		7.5	4.4	2.2	79%	32%	192%
		2.8	1.6	0.4	66%	33%	103%
		5.6	3.7	2.4	77%	49%	174%
京都	102	3.1	3.8	0.5	89%	68%	113%
		2.5	2.2	0.4	91%	57%	126%
		0.3	0.6	0.1	75%	71%	86%
		-	0.0	-	...	100%	...
大阪	103	-	-	-
兵庫	99	9.2	2.7	1.4	74%	37%	19%
		7.5	2.1	1.1	74%	30%	16%
		-	0.0	-
		1.1	0.1	0.1	67%	84%	183%
奈良	102	0.6	0.1	0.1	60%	88%	88%
		0.0	-	-	82%
和歌山	102	0.1	0.1	0.0	25%	25%	33%
鳥取	98	4.4	7.7	0.8	40%	39%	188%
		0.0	0.7	-	2%	13%	...
		1.7	2.7	0.3	41%	51%	202%
		1.5	2.3	0.4	79%	78%	205%
島根	100	11.5	27.7	1.6	93%	342%	153%
		1.9	11.6	0.2	134%	411%	194%
		6.1	9.7	1.0	88%	232%	145%
		2.6	5.1	0.3	83%	1041%	322%
岡山	100	6.2	14.3	1.7	87%	179%	154%
		-	0.2	-	...	59%	...
		0.1	2.8	0.0	59%	178%	167%
		3.1	4.4	0.9	77%	252%	126%
広島	104	13.9	26.2	0.7	85%	102%	159%
		7.6	11.5	0.5	81%	103%	159%
		2.9	5.6	0.1	87%	89%	175%
		0.1	2.6	0.0	144%	79%	429%

注:本表の注意点は次頁の脚注を参照

集荷・契約・販売数量(山口から沖縄まで、全国計)

(単位:千玄米ト)

	作況指数	集荷数量	契約数量	販売数量	参考:前年同月比 (5年産の同時期との比較)		
					集荷数量	契約数量	販売数量
山口	102	11.0	2.4	2.2	92%	10%	522%
コシヒカリ		4.9	1.5	1.4	86%	23%	399%
ひとめぼれ		4.8	0.8	0.7	91%	17%	1262%
きぬむすめ		0.4	0.0	-	247%	0%	...
徳島	100	3.4	1.8	1.4	72%	34%	112%
コシヒカリ		1.5	1.1	0.9	72%	51%	133%
あきさかり		1.7	0.5	0.3	72%	17%	115%
香川	99	2.1	21.0	0.9	67%	4667%	178%
コシヒカリ		1.9	6.0	0.8	68%	1333%	168%
ヒノヒカリ		-	6.0	-
あきさかり		0.2	4.0	0.1	62%	...	327%
愛媛	102	2.7	2.3	1.1	69%	31%	223%
コシヒカリ		2.3	1.8	1.0	68%	60%	233%
ヒノヒカリ		0.1	-	-
あきたこまち		0.2	0.2	0.1	51%	22%	153%
高知	101	6.1	5.1	4.1	86%	120%	96%
コシヒカリ		5.3	3.7	3.7	86%	98%	97%
ヒノヒカリ		0.1	0.5	0.0	58%	2416%	47%
福岡	98	4.1	33.0	1.7	64%	97%	167%
夢つくし		3.6	10.3	1.6	63%	96%	169%
ヒノヒカリ		-	9.5	-	...	91%	...
元気つくし		0.2	10.6	0.0	75%	106%	560%
佐賀	97	4.1	2.3	1.1	127%	184%	127%
さがびより		-	-	-
夢しずく		2.9	1.2	0.2	197%	267%	136%
ヒノヒカリ		-	-	-
長崎	100	0.8	7.1	0.3	69%	96%	109%
にこまる		-	3.2	-	...	100%	...
なつほのか		0.0	1.9	-	50%	97%	...
ヒノヒカリ		-	1.0	-	...	94%	...
熊本	104	3.7	1.8	1.8	87%	113%	113%
ヒノヒカリ		-	-	-
森のくまさん		-	-	-
コシヒカリ		3.2	1.5	1.5	87%	124%	124%
大分	102	1.5	1.2	0.5	126%	29%	279%
ヒノヒカリ		0.0	0.5	-	1000%	21%	...
なつほのか		0.2	-	-
ひとめぼれ		0.1	0.3	0.0	85%	66%	93%
宮崎	99	4.9	4.9	4.9	91%	93%	93%
コシヒカリ		4.4	4.4	4.4	96%	96%	96%
ヒノヒカリ		0.0	0.0	0.0	15%	64%	64%
鹿児島	101	3.7	3.7	3.5	88%	88%	102%
ヒノヒカリ		-	-	-
あきほなみ		-	-	-
コシヒカリ		2.3	2.3	2.3	87%	87%	87%
沖縄	103	1.0	1.0	0.9	96%	96%	104%
全国①	102	768	1,264	137	82%	81%	112%
参考	前年同月(5年産)②	938	1,559	122			
	前年同月差(①-②)	▲170	▲295	+15			

資料: 農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注: 1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体(年間の玄米仕入数量が5,000トン以上)、

出荷業者(年間の直接販売数量が5,000トン以上)である。

2 報告対象米穀は、水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米(醸造用玄米を含む。)である。

3 集荷数量は、報告対象業者が自ら販売するために集荷した数量である。

4 契約数量は、報告対象業者が自ら販売するために契約を締結(確認書等により数量のみが決定した契約を含む。)した数量である。

5 販売数量は、集荷数量のうち契約のあと実際に卸売業者等に引き取られた数量である。

6 銘柄ごとの集荷数量、契約数量、販売数量は、当該産地の内数として掲載している。

7 全国欄には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

8 「-」は、集荷数量、契約数量、販売数量に該当がないものである。

9 「参考:前年同月比」で、令和6年産又は令和5年産の同時期に数量がなかった場合は、「…」としている。

3 令和6年産備蓄米の政府買入入札結果

令和6年産備蓄米の政府買入入札は、全7回を実施。
買入予定数量205,509トンに対して、172,016トン（83.7%）の落札。

令和6年産備蓄米の買入入札結果

(単位:トン)

産地	買入予定数量 (優先枠) ①	落札数量 ②	落札率 ②/①
北海道	4,686	4,686	100.0%
青森	28,586	24,416	85.4%
岩手	3,415	3,415	100.0%
宮城	11,276	11,276	100.0%
秋田	21,322	14,512	68.1%
山形	20,195	20,195	100.0%
福島	26,313	26,313	100.0%
茨城	1,086	616	56.7%
栃木	6,184	5,773	93.4%
群馬			
埼玉	204	204	100.0%
千葉	662	642	97.0%
東京			
神奈川			
新潟	24,499	24,499	100.0%
富山	11,880	10,261	86.4%
石川	7,841	874	11.1%
福井	4,597	2,500	54.4%
山梨			
長野	1,449	1,352	93.3%
岐阜	423	423	100.0%
静岡	19	19	100.0%
愛知	835	722	86.5%
三重	262	-	0.0%
滋賀	1,327	1,159	87.3%
京都			
大阪			

産地	買入予定数量 (優先枠) ①	落札数量 ②	落札率 ②/①
兵庫			
奈良			
和歌山			
鳥取	389	389	100.0%
島根	126	126	100.0%
岡山	822	191	23.2%
広島	28	28	100.0%
山口			
徳島	933	235	25.2%
香川			
愛媛			
高知	10	10	100.0%
福岡	52	35	67.3%
佐賀	214	-	0.0%
長崎			
熊本	274	-	0.0%
大分	91	91	100.0%
宮崎			
鹿児島			
優先枠計 ①	180,000	154,962	86.1%
一般枠 ②	25,509	17,054	66.9%
合計 (①+②)	205,509	172,016	83.7%
うちCPTPP分		5,509	

(参考) 買入入札結果の推移

(単位:トン)

年産	買入予定数量 ①	落札数量 ②	落札率 ②/①
平成23年産	200,000	67,638	33.8%
平成24年産	200,000	83,390	41.7%
平成25年産	250,000	183,092	73.2%
平成26年産	250,000	250,000	100.0%
平成27年産	250,000	250,000	100.0%
平成28年産	225,000	225,000	100.0%
平成29年産	200,000	197,728	98.9%
平成30年産	200,000	122,949	61.5%
令和元年産	209,140	185,314	88.6%
令和2年産	207,000	207,000	100.0%
令和3年産	207,000	207,000	100.0%
令和4年産	207,000	207,000	100.0%
令和5年産	208,000	201,725	97.0%
令和6年産	205,509	172,016	83.7%

4 令和6年産の水田における作付状況（令和6年9月15日時点）

- ・ 全国の主食用米の作付面積は、都道府県ごとの増減があるものの、前年実績（124.2万ha）から1.7万ha増加し、125.9万haとなった。
- ・ 戦略作物等の作付面積は、飼料用米及び米粉用米が減少し、新市場開拓用米、加工用米及びWCS用稲が増加するとともに、麦、大豆及び飼料作物等については、1.8万haの畑地化により、水田における作付面積（基幹作）が減少した。

（1）主食用米及び戦略作物等の作付状況

	主食用米	戦略作物等									備蓄米
		加工用米	新規需要米				麦	大豆	飼料作物 そば なたね	戦略作物等 合計面積	
			新市場 開拓用米 (輸出用米等)	米粉用米	飼料用米	WCS用稲 稲発酵 粗飼料用稲					
H30年産	138.6	5.1	0.4	0.5	8.0	4.3	9.7	8.8	10.2	47.0	2.2
R元年産	137.9	4.7	0.4	0.5	7.3	4.2	9.7	8.6	10.2	45.6	3.3
R2年産	136.6	4.5	0.6	0.6	7.1	4.3	9.8	8.5	10.2	45.6	3.7
R3年産	130.3	4.8	0.7	0.8	11.6	4.4	10.2	8.5	10.2	51.2	3.6
R4年産	125.1	5.0	0.7	0.8	14.2	4.8	10.6	8.9	9.9	54.9	3.6
R5年産	124.2	4.9	0.9	0.8	13.4	5.3	10.5	8.8	8.5	53.1	3.5
R6年産	125.9	5.0	1.1	0.6	9.9	5.6	10.3	8.4	7.4	48.3	3.0
畑地化面積	—	—	—	—	—	—	0.3	0.2	0.8	1.3 (1.8)※	—

注1：加工用米及び新規需要米（新市場開拓用米、米粉用米、飼料用米、WCS用稲）は取組計画の認定面積。

注2：備蓄米は、地域農業再生協議会が把握した面積。

注3：麦、大豆、飼料作物、そば、なたねは、地方農政局等が都道府県再生協議会等に聞き取った面積（基幹作）。

※R6年産畑地化面積の戦略作物等合計面積欄の1.8万haについては、麦、大豆、飼料作物、そば、なたねのほか、高収益作物等を加えた面積。

(2) 令和6年産の水田における都道府県別の作付状況 (令和6年9月15日時点)

都道府県	主食用米			戦略作物等										備蓄米	【参考】 R6年 畑地化面積	(ha)	
	①	【参考】		加工用米	新規需要米					麦	大豆	飼料作物	そば				なたね
		前年産 (5年産) ②	増減 ①-②		新市場 開拓用米 (輸出用米等)	米粉用米	飼料用米	WCS用米 (<small>稲藁餅 粗飼料用米</small>)	その他								
全国計	125.9万	124.2万	1.7万	50,197	11,246	6,330	98,666	56,479	69	103,099	84,416	49,471	23,984	575	30,014	17,653	全国計
北海道	83,700	82,200	1,500	6,800	2,515	153	5,303	2,484	-	31,782	16,498	8,944	5,430	371	1,814	11,113	北海道
青森	37,200	33,800	3,400	680	499	9	5,351	933	-	506	4,814	2,768	967	5	4,040	1,081	青森
岩手	43,100	42,800	300	1,277	435	17	4,802	2,532	1	3,494	4,052	6,134	569	12	644	604	岩手
宮城	58,400	57,200	1,200	945	1,155	86	7,228	2,974	1	2,231	9,388	4,840	402	0	2,201	338	宮城
秋田	72,200	69,900	2,300	8,419	544	275	2,453	1,367	2	142	8,475	1,765	3,484	4	2,682	344	秋田
山形	52,400	52,400	0	4,309	476	103	4,663	1,366	3	89	4,497	2,257	4,128	1	3,422	1,010	山形
福島	56,500	53,100	3,400	429	178	15	6,967	1,098	0	376	875	1,552	1,395	89	5,558	228	福島
茨城	59,900	57,800	2,100	1,291	1,089	95	10,347	638	1	3,866	671	439	389	0	125	335	茨城
栃木	49,000	47,200	1,800	1,912	60	909	11,556	2,329	3	7,488	353	2,730	1,137	6	1,062	330	栃木
群馬	12,800	12,400	400	1,355	2	213	1,018	645	-	2,208	129	175	24	1	-	76	群馬
埼玉	28,400	27,500	900	144	58	918	2,073	120	-	2,228	364	141	88	2	40	9	埼玉
千葉	48,300	45,800	2,500	2,072	49	119	6,642	1,307	-	469	233	275	4	-	123	24	千葉
東京	107	111	▲4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	東京
神奈川	2,840	2,850	▲10	-	-	0	12	3	-	3	7	3	1	-	-	3	神奈川
新潟	101,400	100,600	800	6,760	1,830	1,389	2,866	687	0	215	3,911	295	822	-	4,658	130	新潟
富山	31,200	31,200	0	1,143	358	320	1,914	538	-	3,258	3,668	334	256	19	1,848	66	富山
石川	21,200	20,800	400	529	89	236	507	124	-	1,214	983	24	149	-	164	2	石川
福井	21,900	21,500	400	493	253	125	1,531	166	6	5,156	130	44	523	-	700	10	福井
山梨	4,590	4,660	▲70	68	-	21	18	23	-	67	96	21	111	0	-	-	山梨
長野	29,000	29,300	▲300	756	297	31	306	285	-	2,487	634	549	1,998	0	216	227	長野
岐阜	19,600	19,700	▲100	1,139	140	72	2,777	320	-	3,718	298	570	248	-	104	16	岐阜
静岡	14,400	15,000	▲600	99	1	8	774	332	-	258	30	40	29	-	4	7	静岡
愛知	25,000	24,700	300	650	43	303	1,309	183	-	5,722	84	135	5	10	143	-	愛知
三重	24,500	24,900	▲400	176	128	78	1,951	304	-	7,084	247	152	11	8	-	5	三重
滋賀	27,400	27,000	400	505	250	50	1,507	334	-	8,505	537	189	120	12	231	7	滋賀
京都	13,000	13,200	▲200	530	21	12	119	178	-	275	264	43	140	-	-	37	京都
大阪	4,290	4,430	▲140	0	-	1	6	6	-	0	5	1	-	-	-	14	大阪
兵庫	32,200	32,500	▲300	667	215	40	690	1,040	6	1,954	1,620	730	108	8	-	96	兵庫
奈良	7,960	8,200	▲240	11	-	31	32	41	-	72	23	5	2	0	-	9	奈良
和歌山	5,680	5,780	▲100	-	-	1	2	4	-	9	8	2	2	-	-	1	和歌山
鳥取	11,600	11,700	▲100	17	33	1	717	425	0	81	569	757	321	0	77	187	鳥取
島根	15,700	15,900	▲200	200	2	7	735	835	0	252	566	420	284	6	25	63	島根
岡山	27,200	26,900	300	281	196	81	1,143	533	-	1,168	1,003	835	105	0	34	40	岡山
広島	20,100	20,500	▲400	358	55	93	355	740	0	308	233	907	262	0	11	127	広島
山口	15,800	16,000	▲200	972	101	16	999	441	0	817	654	846	49	0	-	1	山口
徳島	9,790	9,480	310	19	38	12	621	254	-	52	4	86	2	-	62	-	徳島
香川	9,770	10,100	▲330	53	34	8	190	343	-	1,184	33	245	9	1	-	-	香川
愛媛	12,700	12,800	▲100	45	-	5	326	255	-	421	319	171	4	-	-	15	愛媛
高知	10,100	10,200	▲100	83	-	23	1,047	334	-	3	51	127	0	-	2	75	高知
福岡	32,200	32,300	▲100	214	13	232	2,160	2,307	-	1,190	7,691	405	34	-	7	309	福岡
佐賀	22,000	21,700	300	376	10	16	709	2,280	-	1,107	6,455	357	15	1	-	86	佐賀
長崎	9,360	10,000	▲640	5	5	5	122	1,597	3	86	255	1,690	37	1	-	135	長崎
熊本	28,800	28,900	▲100	667	39	160	1,392	9,401	21	776	2,110	1,803	169	13	-	341	熊本
大分	17,800	18,100	▲300	159	5	8	1,793	2,799	-	656	1,100	905	86	2	18	53	大分
宮崎	12,400	12,700	▲300	2,108	33	21	886	7,375	20	17	204	3,018	26	0	-	65	宮崎
鹿児島	15,600	15,800	▲200	1,443	1	10	745	4,158	1	102	277	1,720	41	2	-	33	鹿児島
沖縄	557	544	13	40	-	2	1	43	-	-	-	23	-	-	-	-	沖縄

※畑地化事業による畑地化した面積は含まない。

- 注1：主食用米は統計部公表の都道府県別の主食用米面積。
 注2：加工用米及び新規需要米は取組計画の認定面積で、備蓄米は地域農業再生協議会が把握した面積。
 注3：麦、大豆、飼料作物、そば、なたねは地方農政局等が都道府県農業再生協議会等に聞き取った面積（基幹作）。
 注4：R6年産畑地化面積は、R6年度に畑地化促進事業で採択された面積。

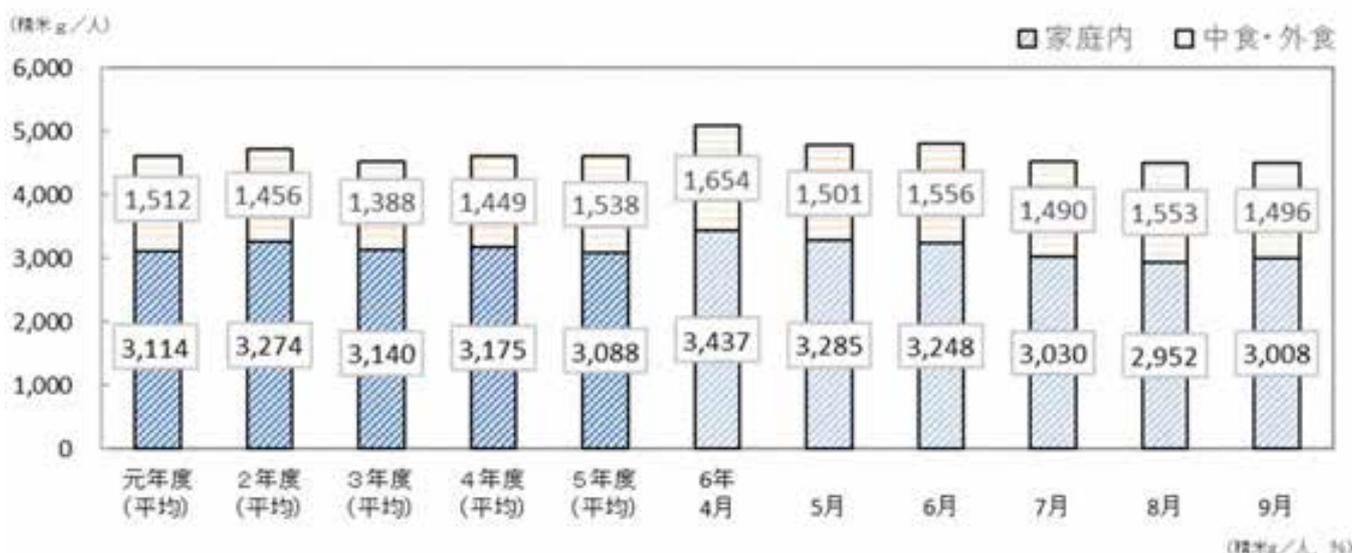
4 消費の動向

1 米の消費動向（米穀機構による調査）

調査結果の概要につきましては、米穀安定供給確保支援機構の、以下のURLから御覧いただけます。
 【 <https://www.komenet.jp/> 】

- 米穀機構が公表している「米の消費動向調査」（令和6年9月分）によると、1人1ヵ月当たりの精米消費量は、対前年同月比+0.6%。
- このうち、家庭内での消費量は対前年同月比+0.0%、中食・外食では+1.9%。

(1) 1人1ヵ月当たり精米消費量



	精米消費量 (g)					内訳比率 (%)					前年同月比 (%)				
	合計	家庭内		中・外食		合計	家庭内		中・外食		合計	家庭内		中・外食	
		家庭内	中・外食	中食	外食		家庭内	中・外食	中食	外食		家庭内	中・外食	中食	外食
令和元年度	4,626	3,114	1,512	885	627	100.0	67.3	32.7	19.1	13.6	4.5	0.5	14.0	13.1	15.3
2年度	4,730	3,274	1,456	954	502	100.0	69.2	30.8	20.2	10.6	2.2	5.1	▲3.7	7.8	▲19.9
3年度	4,529	3,140	1,388	906	482	100.0	69.3	30.6	20.0	10.6	▲4.2	▲4.1	▲4.7	▲5.0	▲4.0
4年度	4,625	3,175	1,449	918	531	100.0	68.6	31.3	19.8	11.5	2.1	1.1	4.4	1.3	10.2
5年度	4,626	3,088	1,538	963	574	100.0	66.8	33.2	20.8	12.4	0.0	▲2.7	6.1	4.9	8.1
令和6年 4月	5,091	3,437	1,654	1,007	647	100.0	67.5	32.5	19.8	12.7	2.6	2.3	3.1	▲0.6	9.5
5月	4,785	3,285	1,501	900	601	100.0	68.7	31.4	18.8	12.6	1.6	4.3	▲3.9	▲8.8	4.5
6月	4,804	3,248	1,556	965	590	100.0	67.6	32.4	20.1	12.3	2.5	2.3	2.8	4.1	0.7
7月	4,521	3,030	1,490	897	593	100.0	67.0	33.0	19.8	13.1	0.4	0.4	0.2	▲5.8	10.8
8月	4,505	2,952	1,553	970	583	100.0	65.5	34.5	21.5	12.9	3.6	3.4	4.0	5.0	2.5
9月	4,504	3,008	1,496	903	593	100.0	66.8	33.2	20.0	13.2	0.6	0.0	1.9	0.9	3.5

出典：米穀安定供給確保支援機構「米の消費動向調査結果」

注1：令和6年8月分の有効調査世帯数は1,349世帯。

注2：令和元～5年度は各年4月から翌年3月までの平均値である。

注3：調査対象世帯の入れ替えや補充による調査結果の補正は行っていないため、調査結果の経年比較等の際には、留意が必要である。

注4：家庭内消費量については、調査当月の月初と月末の精米在庫量及び精米購入数量から把握、中食・外食の消費量については、調査当月の家庭炊飯以外で食べた米飯の数量から推計。

注5：集計に際しては、地域毎に世帯人員構成比が令和元～令和3年度は平成27年国勢調査、令和4～6年度は令和2年国勢調査「世帯人員構成比」に沿うようウェイトバック集計を実施した上で推計。

注6：四捨五入の関係で合計と内訳が合わない場合がある。

- 精米購入時の動向について、入手経路は「スーパーマーケット」が最も多く、次いで「家族・知人などから無償で入手」、「インターネットショップ」の順となっている。
- 精米購入経路別の購入単価は、「デパート」が最も高く、次いで、「インターネットショップ」、「スーパーマーケット」の順となっている※。
※購入割合が有効調査世帯数の1%に満たない精米購入経路を除いた順である。
- 令和6年9月の家庭内の月末在庫数量は、6.0kgとなっている。

(2) 精米購入時の動向

(ア) 入手経路(複数回答)

(%)

	デパート	スーパーマーケット	ドラッグストア	ディスカウントストア	コンビニエンスストア	生協(店舗・共同購入含む)	農協(店舗・共同購入含む)	米穀専門店	産地直売所	生産者から直接購入	インターネットショップ	家族・知人などから無償で入手	その他	有効調査世帯数
令和元年度	1.0	50.1	5.9	3.2	0.2	5.9	1.3	2.4	1.0	5.9	8.1	17.8	3.4	-
令和2年度	1.5	49.8	5.7	3.9	0.3	7.0	1.1	2.4	1.1	5.0	9.7	15.2	4.1	-
令和3年度	1.6	50.5	6.6	3.9	0.2	6.3	0.8	2.3	1.2	5.5	8.6	15.0	4.3	-
令和4年度	1.2	50.1	5.5	4.8	0.4	6.0	1.0	2.3	1.4	4.6	8.9	15.3	4.4	-
令和5年度	1.4	50.1	6.9	4.4	0.3	5.2	1.0	2.4	1.9	4.8	8.6	15.3	4.6	-
令和6年4月	0.9	53.1	10.4	3.5	0.3	5.0	1.0	2.5	1.7	5.3	7.8	11.7	2.9	1,023
5月	1.5	52.5	9.0	3.1	0.1	6.0	1.4	2.9	2.3	4.0	8.3	12.0	3.4	1,016
6月	1.1	52.8	11.4	4.4	0.4	6.3	1.4	2.7	1.3	3.5	8.2	11.4	2.8	953
7月	0.8	52.0	8.8	3.5	0.4	5.7	1.0	2.9	0.9	5.2	9.0	12.8	2.3	878
8月	0.9	56.1	9.0	3.3	0.1	5.9	1.1	3.0	1.9	3.5	8.2	13.5	1.5	888
9月	1.6	51.4	5.9	3.1	0.0	6.5	2.0	3.5	2.6	5.1	6.9	20.0	2.4	806

注：令和元～5年度は各年4月から翌年3月までの平均値。

(イ) 精米購入経路別の購入単価(複数回答)

(円/kg)

	デパート	スーパーマーケット	ドラッグストア	ディスカウントストア	コンビニエンスストア	生協(店舗・共同購入含む)	農協(店舗・共同購入含む)	米穀専門店	産地直売所	生産者から直接購入	インターネットショップ	有効調査世帯数
令和元年度	618	399	355	323	※545	424	477	473	434	373	494	-
令和2年度	533	400	375	347	※547	434	397	477	415	358	492	-
令和3年度	541	373	357	315	※612	412	※417	485	451	358	471	-
令和4年度	505	371	328	313	※466	395	393	468	424	347	437	-
令和5年度	498	400	361	325	※427	414	406	515	435	338	513	-
令和6年4月	※452	416	366	383	※441	384	379	523	388	325	566	1,799
5月	659	410	403	349	※678	454	415	556	393	357	607	1,655
6月	658	435	412	385	※830	784	322	631	394	316	504	1,551
7月	※697	479	441	416	※808	441	408	483	※498	415	544	1,467
8月	※700	532	494	434	※495	450	474	578	449	320	681	1,417
9月	742	620	570	513	※650	546	532	590	529	437	636	1,349

- 注：1 デパート、スーパーマーケット、生協は、実店舗の購入単価であり、インターネットを利用した購入は含まない。
2 購入単価は消費税を除く本体価格である。
3 表中の※付きの単価は、当該経路での購入割合が有効調査世帯数の1%に満たないため参考値とする。
4 令和元～5年度は4月から翌年3月までの平均値である。

(ウ) 家庭内の月末在庫数量

(kg/世帯、%)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	前年比
令和 元年度	月末在庫数量	6.0	6.2	5.9	5.7	6.0	6.2	6.2	6.5	6.6	6.3	6.3	6.5	6.2	▲3.1
	平均世帯人員	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.32	2.32	2.32	2.32	2.32	2.32	2.33	-
2年度	月末在庫数量	7.1	6.5	6.6	6.2	6.0	6.3	6.4	6.8	6.7	6.6	6.5	6.4	6.5	4.8
	平均世帯人員	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	-
3年度	月末在庫数量	6.2	6.1	5.8	5.8	5.7	6.2	6.9	7.1	6.9	6.8	6.8	6.7	6.4	▲1.5
	平均世帯人員	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.32	2.33	2.32	2.32	2.32	2.32	2.33	-
4年度	月末在庫数量	6.6	6.6	6.4	6.5	6.4	6.3	6.6	6.8	7.0	6.8	6.5	6.6	6.6	3.1
	平均世帯人員	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.22	2.22	2.22	2.22	2.22	2.22	2.22	-
5年度	月末在庫数量	6.0	6.1	6.1	6.0	5.8	5.8	5.9	6.0	6.1	6.0	5.9	5.6	5.9	▲10.6
	平均世帯人員	2.21	2.21	2.21	2.21	2.22	2.22	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	-
6年度	月末在庫数量	5.9	5.7	5.9	5.6	5.8	6.0							5.8	▲1.7
	平均世帯人員	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21							2.21	-

注：1 地域ごとの世帯人員構成比が令和元～令和3年度は平成27年国勢調査、令和4～6年度は令和2年国勢調査「世帯人員構成比」に沿うようウェイトバック集計を実施した上で集計した。

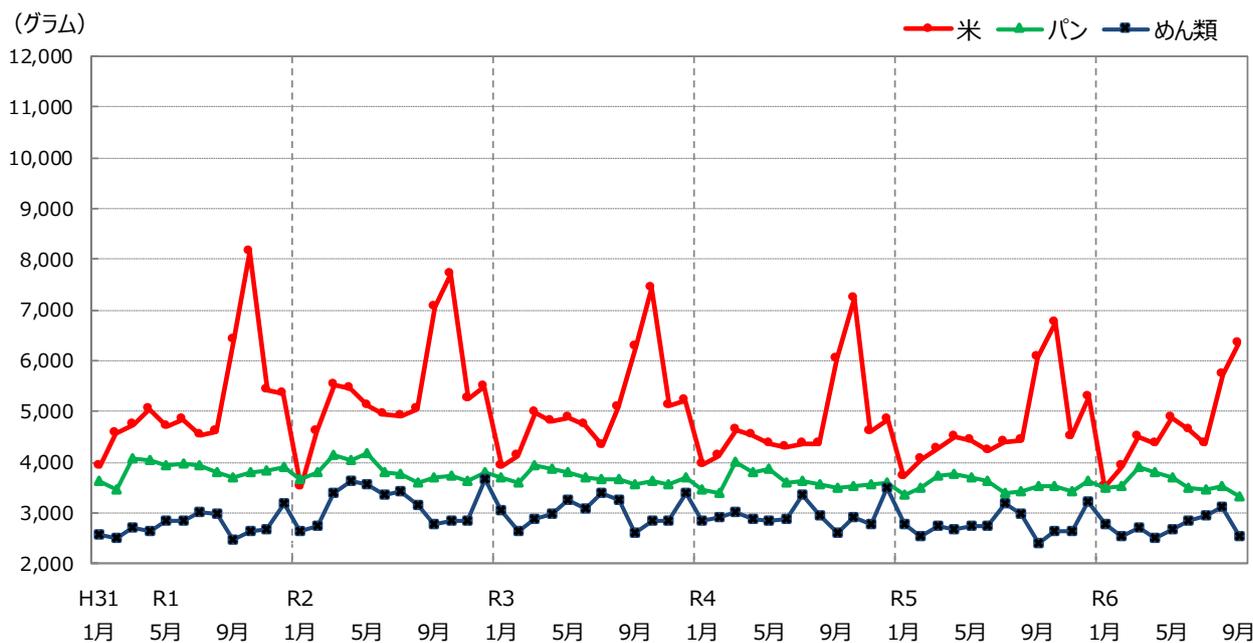
注：2 平均世帯人員は、各月の有効調査世帯の平均人員数である。

2 購入数量・支出金額の推移（家計調査）

家計調査、消費者物価指数、小売物価統計の累年データについては、総務省統計局HPから御覧いただけます。【 <https://www.stat.go.jp/data/index.html> 】

- 総務省が公表している家計調査によると、令和6年9月の米の購入数量は、対前年同月比+4.8%の6.4kg、パンは▲5.1%の3.3kg、めん類は+7.0%の2.6kg。

1世帯当たり1か月間の購入数量の推移



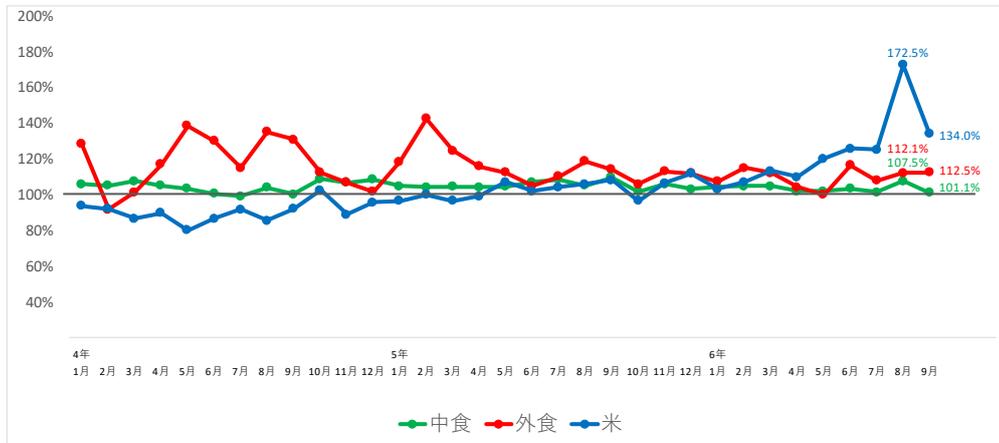
(グラム)

	米		パン		めん類	
	購入数量	前年（同月）比	購入数量	前年（同月）比	購入数量	前年（同月）比
令和元年	62,200	94.6%	46,011	103.3%	33,169	97.9%
2年	64,530	103.7%	45,857	99.7%	38,021	114.6%
3年	60,800	94.2%	44,345	96.7%	36,208	95.2%
4年	57,380	94.4%	43,571	98.3%	35,557	98.2%
5年	56,650	98.7%	42,680	98.0%	33,345	93.8%
令和6年 1月	3,520	94.6%	3,502	103.9%	2,773	99.2%
2月	3,920	96.6%	3,546	101.2%	2,555	100.0%
3月	4,490	105.6%	3,894	104.0%	2,721	99.6%
4月	4,380	97.1%	3,814	101.4%	2,515	94.1%
5月	4,870	109.4%	3,685	99.7%	2,678	97.7%
6月	4,640	109.7%	3,511	96.9%	2,852	103.7%
7月	4,370	99.5%	3,460	102.3%	2,965	93.4%
8月	5,730	129.1%	3,547	103.8%	3,136	104.6%
9月	6,350	104.8%	3,340	94.9%	2,557	107.0%

資料：総務省「家計調査」家計収支編 二人以上の世帯
注1：米は精米ベースである。

- 総務省が公表している家計調査によると、1世帯当たり1か月間の令和6年9月の中食の支出金額は、対前年同月比+1.1%、外食は+12.5%。

1世帯当たり1か月間の支出金額の推移（前年同月比）



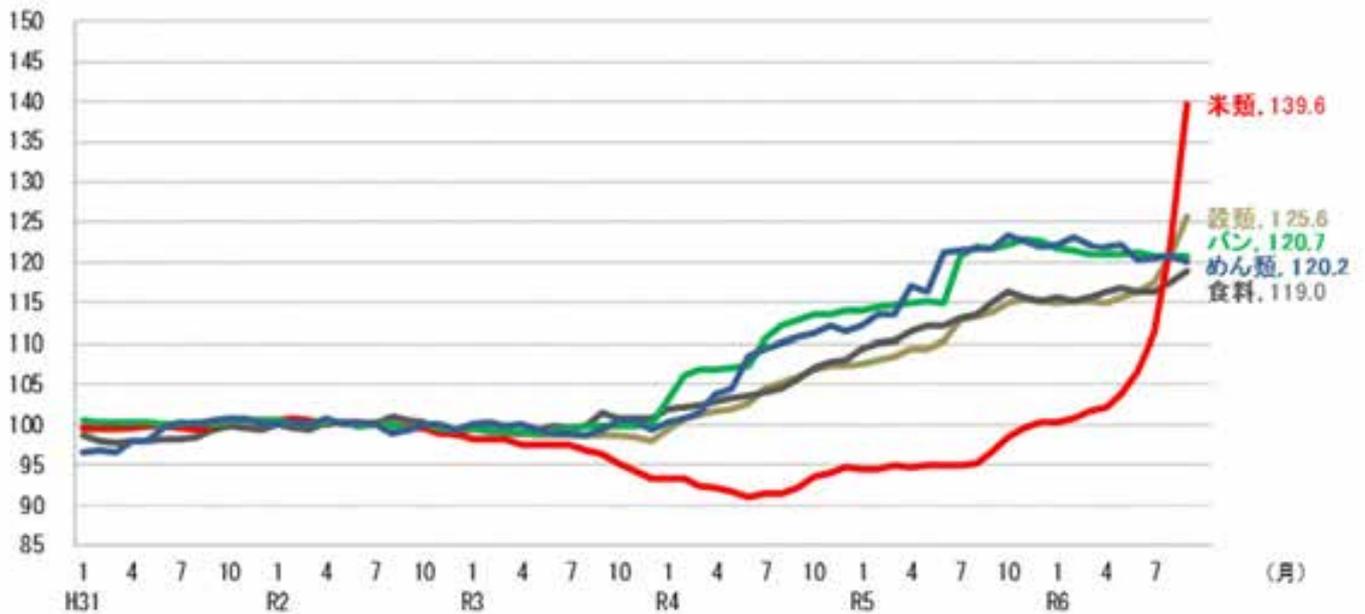
	穀類	中食 (主食的調理食品)				弁当	すし (弁当)	おにぎり・その他	調理パン	他の主食的調理食品		
		米	パン	麺類	他の穀類							
4年	1月	97.5%	93.7%	99.6%	98.7%	94.3%	106.0%	102.9%	104.3%	112.1%	114.2%	106.4%
4年	2月	101.1%	92.1%	102.3%	107.6%	104.7%	105.1%	101.6%	104.6%	105.5%	107.5%	108.1%
4年	3月	98.8%	86.6%	103.2%	104.0%	104.5%	107.6%	104.8%	105.1%	107.0%	108.0%	112.9%
4年	4月	97.6%	89.8%	100.8%	99.6%	101.3%	105.0%	104.3%	105.8%	109.9%	99.6%	105.7%
4年	5月	93.9%	80.1%	102.2%	95.7%	92.1%	103.3%	98.8%	102.1%	111.9%	96.9%	109.8%
4年	6月	95.9%	86.6%	103.7%	94.8%	91.6%	100.5%	98.5%	95.1%	105.9%	103.7%	104.6%
4年	7月	100.2%	91.9%	104.1%	101.1%	104.8%	99.2%	90.8%	97.9%	105.1%	98.9%	108.6%
4年	8月	98.6%	85.6%	105.0%	102.6%	98.2%	104.0%	103.6%	101.0%	107.1%	102.7%	106.7%
4年	9月	99.2%	91.9%	103.1%	101.9%	104.6%	100.1%	100.1%	92.3%	105.5%	96.7%	106.5%
4年	10月	105.8%	102.4%	107.5%	107.3%	109.1%	108.7%	107.7%	106.8%	112.7%	108.1%	110.2%
4年	11月	101.5%	88.9%	107.7%	105.1%	105.6%	106.8%	106.7%	101.2%	112.6%	105.5%	109.7%
4年	12月	103.0%	95.6%	104.9%	109.4%	100.2%	108.4%	105.3%	107.7%	112.1%	104.6%	111.8%
5年	1月	102.8%	96.7%	105.5%	104.0%	102.8%	104.8%	105.3%	96.6%	113.2%	106.4%	109.1%
5年	2月	100.0%	100.1%	102.8%	96.2%	96.7%	104.3%	100.2%	103.6%	116.7%	106.7%	105.0%
5年	3月	100.3%	96.6%	102.8%	99.4%	100.9%	104.4%	104.3%	103.7%	111.0%	106.5%	102.4%
5年	4月	102.6%	99.1%	103.1%	103.6%	109.0%	104.3%	99.8%	105.6%	113.9%	110.8%	102.6%
5年	5月	103.8%	107.1%	102.2%	103.0%	107.0%	104.6%	105.4%	98.3%	118.5%	110.4%	103.2%
5年	6月	103.3%	102.0%	104.8%	101.3%	107.5%	107.0%	105.9%	106.1%	121.0%	102.2%	106.8%
5年	7月	104.1%	104.1%	103.0%	106.8%	98.1%	108.4%	108.4%	106.1%	114.2%	105.6%	109.3%
5年	8月	104.4%	105.9%	103.0%	107.2%	95.2%	105.1%	100.5%	101.2%	121.5%	103.0%	109.0%
5年	9月	103.8%	108.3%	103.9%	101.2%	91.4%	109.7%	103.7%	116.9%	118.4%	111.4%	107.3%
5年	10月	100.9%	96.7%	105.0%	102.7%	92.3%	101.8%	98.7%	97.8%	108.0%	102.2%	105.6%
5年	11月	106.0%	106.6%	106.4%	105.8%	102.6%	105.8%	102.3%	103.7%	108.4%	106.7%	109.6%
5年	12月	105.9%	111.9%	108.3%	101.3%	99.9%	103.1%	102.2%	99.9%	108.4%	107.8%	104.2%
6年	1月	103.2%	103.0%	105.2%	101.7%	98.1%	104.3%	101.0%	107.0%	103.8%	101.6%	106.2%
6年	2月	106.8%	107.2%	107.3%	105.7%	107.1%	104.8%	100.3%	102.4%	109.1%	108.5%	109.3%
6年	3月	108.8%	113.3%	107.2%	108.5%	105.6%	104.7%	96.5%	100.2%	112.5%	101.0%	116.2%
6年	4月	103.6%	109.8%	103.0%	100.2%	96.9%	101.9%	99.9%	96.4%	104.7%	103.3%	106.8%
6年	5月	105.7%	120.1%	100.8%	101.8%	100.3%	101.9%	99.2%	100.2%	102.9%	103.9%	104.7%
6年	6月	109.4%	125.8%	102.0%	107.1%	106.8%	103.3%	102.3%	104.7%	99.8%	106.9%	103.1%
6年	7月	106.2%	125.3%	101.7%	97.8%	105.2%	101.3%	103.9%	98.5%	101.6%	104.6%	99.7%
6年	8月	122.4%	172.5%	104.3%	106.1%	124.2%	107.5%	110.8%	106.7%	99.0%	108.1%	107.8%
6年	9月	110.8%	134.0%	98.7%	100.6%	107.5%	101.1%	103.3%	98.5%	104.4%	104.0%	98.9%

	外食 (食事代)	中食 (主食的調理食品)							ハンバーガー	他の主食的調理食品		
		日本そば・うどん	中華そば	他の麺類	すし (外食)	和食	中華食	洋食			焼肉	
4年	1月	128.6%	128.6%	122.5%	119.3%	119.3%	142.6%	131.5%	129.8%	162.6%	97.1%	128.6%
4年	2月	91.8%	99.1%	98.2%	89.3%	82.6%	90.5%	90.5%	94.0%	69.1%	112.2%	93.7%
4年	3月	101.3%	107.4%	102.5%	124.2%	98.8%	99.9%	98.2%	100.1%	92.1%	105.9%	102.6%
4年	4月	117.1%	126.8%	98.3%	120.7%	103.5%	116.5%	116.7%	114.5%	111.0%	109.3%	127.1%
4年	5月	138.4%	134.8%	121.2%	140.5%	112.6%	138.1%	129.3%	164.5%	220.4%	91.4%	146.7%
4年	6月	130.1%	126.8%	115.7%	121.6%	111.9%	132.0%	117.0%	129.8%	133.9%	95.8%	145.7%
4年	7月	115.1%	108.5%	106.6%	128.8%	108.6%	110.4%	103.8%	130.7%	101.6%	103.6%	123.3%
4年	8月	135.1%	136.5%	134.0%	165.6%	118.9%	133.5%	121.9%	145.9%	145.8%	100.6%	144.9%
4年	9月	130.8%	125.3%	125.5%	120.4%	118.0%	133.1%	107.2%	140.0%	179.4%	90.2%	139.4%
4年	10月	112.3%	116.2%	129.9%	116.3%	107.5%	122.4%	112.7%	106.8%	105.9%	104.6%	109.6%
4年	11月	106.9%	110.2%	106.8%	106.3%	104.1%	104.2%	113.0%	117.2%	102.5%	110.0%	106.1%
4年	12月	101.7%	107.8%	112.6%	93.1%	102.8%	101.9%	103.6%	100.9%	98.3%	117.2%	98.3%
5年	1月	118.3%	114.1%	137.4%	119.3%	109.2%	117.2%	103.9%	137.3%	119.9%	115.7%	118.1%
5年	2月	142.4%	137.4%	142.5%	142.7%	129.2%	143.9%	135.8%	147.1%	204.6%	97.5%	147.9%
5年	3月	124.6%	127.2%	127.7%	119.5%	115.4%	126.8%	125.6%	127.0%	108.0%	98.6%	132.1%
5年	4月	115.8%	115.4%	130.8%	125.4%	103.8%	110.6%	134.5%	121.8%	127.7%	108.5%	115.7%
5年	5月	112.4%	110.3%	125.1%	106.3%	111.0%	114.4%	110.3%	108.0%	100.5%	100.7%	115.8%
5年	6月	104.7%	111.7%	120.2%	108.9%	100.9%	107.4%	106.3%	106.8%	114.6%	101.3%	99.9%
5年	7月	110.0%	119.7%	122.2%	116.9%	110.0%	112.6%	118.7%	119.0%	119.6%	104.1%	102.4%
5年	8月	118.8%	122.1%	117.0%	134.9%	112.4%	121.8%	119.6%	122.4%	130.8%	100.7%	118.0%
5年	9月	114.0%	105.8%	116.9%	123.5%	112.9%	117.7%	124.0%	121.2%	111.1%	110.2%	111.4%
5年	10月	106.0%	103.5%	107.5%	104.1%	99.6%	108.0%	99.0%	112.9%	98.2%	107.9%	107.5%
5年	11月	113.0%	113.7%	125.8%	113.2%	100.0%	117.1%	117.1%	109.9%	114.5%	107.4%	113.5%
5年	12月	112.0%	111.9%	105.1%	116.9%	110.0%	104.4%	110.8%	117.8%	102.4%	101.3%	119.1%
6年	1月	107.3%	118.0%	109.9%	126.0%	93.6%	104.9%	122.5%	98.7%	115.1%	96.5%	112.5%
6年	2月	115.1%	113.2%	116.8%	143.1%	106.6%	119.0%	112.9%	116.1%	131.8%	117.7%	111.4%
6年	3月	112.3%	111.1%	115.9%	127.8%	100.1%	118.9%	104.3%	125.5%	132.2%	124.7%	105.4%
6年	4月	104.3%	114.3%	107.1%	104.2%	102.7%	112.0%	99.1%	103.4%	81.9%	103.6%	104.2%
6年	5月	100.0%	104.7%	103.3%	121.3%	90.5%	109.3%	100.5%	101.2%	85.0%	110.9%	97.5%
6年	6月	116.4%	115.7%	113.3%	118.3%	113.6%	114.4%	116.0%	118.4%	120.0%	135.6%	115.7%
6年	7月	108.0%	100.9%	108.5%	102.1%	100.2%	110.5%	98.7%	102.6%	95.9%	103.5%	115.1%
6年	8月	112.1%	107.4%	115.9%	103.1%	104.8%	116.1%	106.2%	123.2%	104.6%	114.3%	112.3%
6年	9月	112.5%	118.9%	109.7%	115.0%	118.4%	114.7%	107.5%	106.1%	111.0%	116.2%	111.1%

資料：総務省「家計調査」家計収支編 二人以上の世帯
注1：米は精米ベースである。

3 消費者物価指数の推移

- 総務省が公表している消費者物価指数（令和2年基準）によると、令和6年9月の米類の指数は対前年同月比 +44.7%の139.6ポイント。



(令和2年=100、指数)

	食料		穀類		米類 (うるち米)		うるち米 (コシヒカリ)		パン		めん類	
	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比							
令和元年 (平均)	98.7	0.4%	99.9	0.9%	99.9	0.2%	100.1	0.9%	100.3	0.9%	99.1	2.2%
2年 (平均)	100.0	1.4%	100.0	0.1%	100.0	0.1%	100.0	▲0.1%	100.0	▲0.3%	100.0	1.0%
3年 (平均)	100.0	0.0%	98.8	▲1.2%	96.8	▲3.2%	96.7	▲3.3%	99.5	▲0.5%	99.7	▲0.3%
4年 (平均)	104.5	4.5%	103.7	5.0%	92.6	▲4.3%	93.3	▲3.5%	109.6	10.1%	107.1	7.4%
5年 (平均)	112.9	8.1%	111.5	7.5%	96.1	3.8%	96.3	3.2%	118.4	8.1%	118.9	11.1%
令和6年 1月	115.7	5.7%	115.0	7.0%	100.3	6.2%	100.1	5.3%	121.8	6.9%	122.1	8.7%
2月	115.3	4.8%	115.3	6.6%	100.9	6.8%	100.2	5.3%	121.4	6.0%	123.1	8.4%
3月	115.7	4.8%	115.2	6.3%	101.7	7.2%	100.8	5.8%	121.0	5.4%	122.2	7.6%
4月	116.4	4.3%	115.1	5.3%	102.2	7.9%	100.8	5.8%	121.0	5.2%	121.9	4.2%
5月	116.8	4.1%	115.8	6.0%	103.9	9.5%	102.0	8.1%	121.1	5.2%	122.1	4.9%
6月	116.3	3.6%	116.3	5.4%	106.7	12.3%	104.6	9.7%	121.3	5.5%	120.3	▲0.8%
7月	116.4	2.9%	117.5	4.2%	111.3	17.2%	109.6	15.6%	120.9	0.0%	120.6	▲0.8%
8月	117.6	3.6%	120.8	6.5%	122.1	28.3%	119.8	25.6%	120.9	▲0.9%	120.9	▲0.7%
9月	119.0	3.4%	125.6	10.4%	139.6	44.7%	137.4	41.9%	120.7	▲0.9%	120.2	▲1.3%

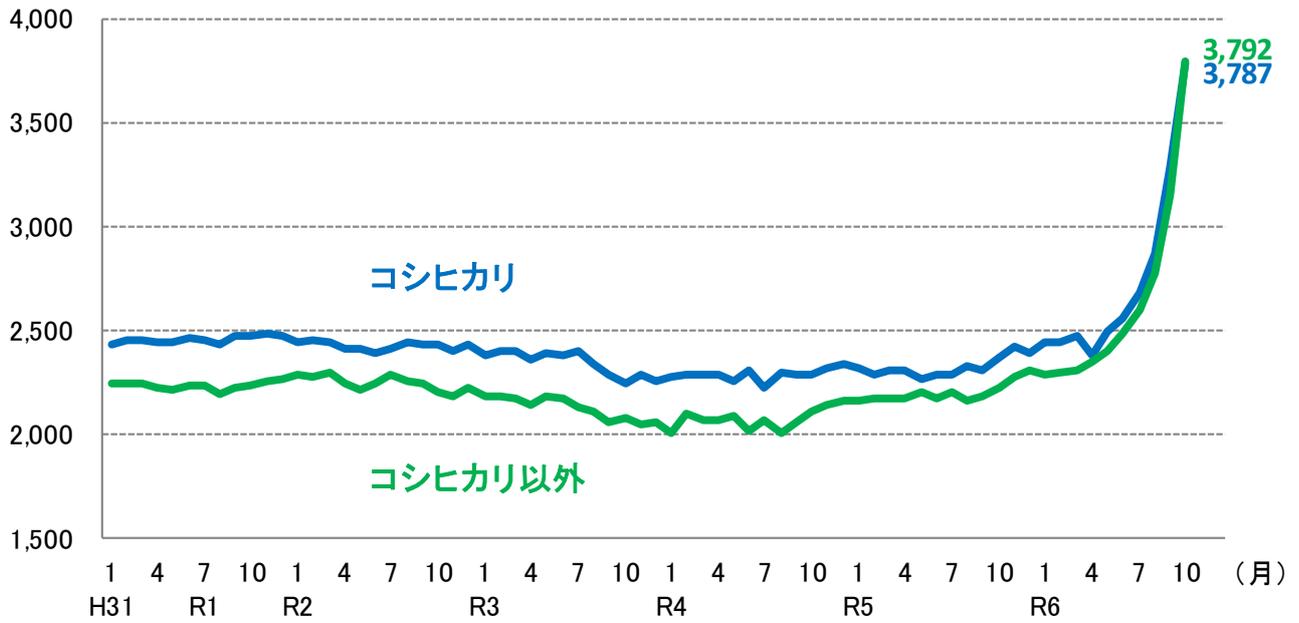
資料：総務省「消費者物価指数」2020年基準、品目別価格指数（全国）

- 注1：食料は、穀類以外にも、魚介類、肉類等を含んでいる。
 注2：穀類は、米類（うるち米）、パン、めん類、他の穀類からなる。
 注3：令和元年～5年のデータは年平均、6年は月次データである。

4 小売物価統計の推移

- 総務省が公表している小売物価統計によると、令和6年10月のうるち米の小売価格（5kg当たり）は、コシヒカリで対前年同月比+60.0%の3,787円。
- コシヒカリ以外の銘柄の平均では、対前年同月比+70.4%の3,792円。

（円/5kg、包装・消費税込み）



（円/5kg、包装・消費税込み）

年平均	R1	R2	R3	R4	R5
コシヒカリ	2,457	2,426	2,344	2,288	2,323
前年比	0.2%	▲1.3%	▲3.4%	▲2.4%	1.5%
コシヒカリ以外	2,234	2,246	2,127	2,076	2,203
前年比	0.1%	0.5%	▲5.3%	▲2.4%	6.1%

月次(令和4年)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
コシヒカリ	2,272	2,287	2,290	2,292	2,253	2,308	2,227	2,294	2,292	2,284	2,323	2,336
前年同月比	▲4.6%	▲4.9%	▲4.5%	▲2.8%	▲5.8%	▲3.2%	▲7.1%	▲1.8%	0.2%	1.6%	1.5%	3.5%
コシヒカリ以外	2,010	2,103	2,068	2,067	2,086	2,020	2,072	2,004	2,061	2,114	2,143	2,161
前年同月比	▲7.8%	▲3.6%	▲5.0%	▲3.5%	▲4.3%	▲7.1%	▲2.8%	▲5.2%	0.3%	1.8%	4.4%	5.0%

月次(令和5年)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
コシヒカリ	2,319	2,292	2,306	2,303	2,271	2,283	2,289	2,333	2,310	2,367	2,422	2,386
前年同月比	2.1%	0.2%	0.7%	0.5%	0.8%	▲1.1%	2.8%	1.7%	0.8%	3.6%	4.3%	2.1%
コシヒカリ以外	2,165	2,169	2,177	2,177	2,201	2,171	2,205	2,162	2,188	2,225	2,279	2,311
前年同月比	7.7%	3.1%	5.3%	5.3%	5.5%	7.5%	6.4%	7.9%	6.2%	5.3%	6.3%	6.9%

月次(令和6年)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
コシヒカリ	2,440	2,441	2,470	2,384	2,490	2,561	2,683	2,871	3,285	3,787		
前年同月比	5.2%	6.5%	7.1%	3.5%	9.6%	12.2%	17.2%	23.1%	42.2%	60.0%		
コシヒカリ以外	2,283	2,300	2,306	2,347	2,403	2,483	2,602	2,772	3,152	3,792		
前年同月比	5.5%	6.0%	5.9%	7.8%	9.2%	14.4%	18.0%	28.2%	44.1%	70.4%		

資料：総務省「小売物価統計」動向編

注：東京都区部における精米価格である（7日以内の特売分を除く）。

5 米穀販売事業者における販売数量及び販売価格の動向（速報）

- 米穀販売事業者における令和6年9月の販売数量は、対前年同月比で小売事業者向けが86%、中食・外食事業者等向けが97%で、全体としては91%となっている。
- なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、各月ごとの消費動向に大きな変動が生じているが、令和元年9月の販売数量と比較すると92%となる。
- 前年同月を基準にした令和6年9月の販売価格の値動きは、小売事業者向け147.9、中食・外食事業者等向け116.4。

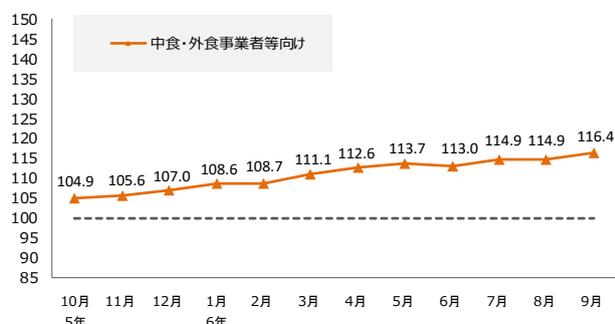
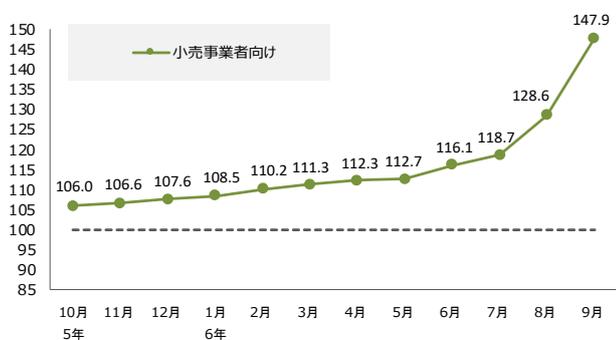
1 販売数量の動向（前年同月比）

	5年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	5年1月 ～12月計
小売事業者向け	100%	101%	98%	101%	107%	100%	102%	104%	103%	105%	105%	104%	102%
(※令和元年との比較)	(104%)	(103%)	(102%)	(101%)	(108%)	(101%)	(99%)	(107%)	(100%)	(102%)	(104%)	(108%)	(103%)
中食・外食事業者等向け	103%	107%	103%	102%	106%	104%	107%	106%	105%	105%	105%	102%	105%
(※令和元年との比較)	(93%)	(94%)	(94%)	(95%)	(99%)	(99%)	(97%)	(97%)	(102%)	(100%)	(100%)	(98%)	(97%)
販売数量計	101%	104%	100%	101%	107%	102%	104%	105%	104%	105%	105%	103%	103%
(※令和元年との比較)	(99%)	(99%)	(98%)	(98%)	(104%)	(101%)	(98%)	(102%)	(101%)	(101%)	(102%)	(103%)	(101%)

	6年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	6年1月 ～12月計
小売事業者向け	106%	108%	107%	108%	106%	114%	104%	100%	86%				
(※令和元年との比較)	(110%)	(111%)	(108%)	(109%)	(114%)	(116%)	(104%)	(107%)	(87%)				
中食・外食事業者等向け	103%	106%	100%	99%	103%	98%	99%	100%	97%				
(※令和元年との比較)	(96%)	(100%)	(95%)	(94%)	(102%)	(97%)	(97%)	(97%)	(98%)				
販売数量計	105%	107%	104%	104%	105%	107%	102%	100%	91%				
(※令和元年との比較)	(103%)	(106%)	(102%)	(102%)	(108%)	(107%)	(100%)	(102%)	(92%)				

※令和2年2月以降、新型コロナウイルス感染症の影響により、各月ごとの消費動向に大きな変動が生じていることから、参考として令和元年（4月までは平成31年）の同月との比較をした値を記載。

2 販売価格の動向（前年同月の価格を基準にした値動き）



資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注1：報告対象業者は、年間玄米仕入数量50,000ト以上の販売事業者である。

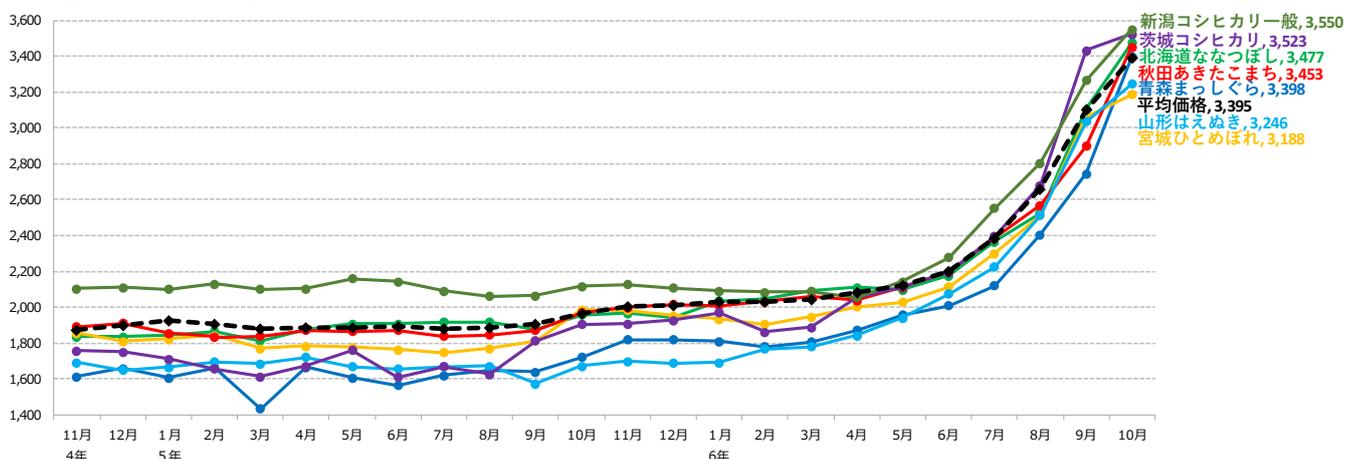
注2：上記の数値については、報告対象者が販売している精米の全体の価格・数量の動向を指数化したものであり、個別の取引や産地銘柄毎の動向を表すものではない。

注3：速報値であるため、公表後の数値修正が生じる場合がある。

6 小売価格・販売数量等の推移（POSデータ）

- 令和6年10月の小売価格(POSデータ)の平均価格(5kg当たり)は、対前月差+290円(+9.3%)、対前年同月差+1,427円(+72.5%)の3,395円。

円/5kg袋販売時換算(税込)



資料：(株)KSP-SPが提供するPOSデータに基づいて農林水産省が作成

注1：(株)KSP-SPが提供するPOSデータは、全国約1,000店舗のスーパー、生協等から購入したデータに基づくものである。

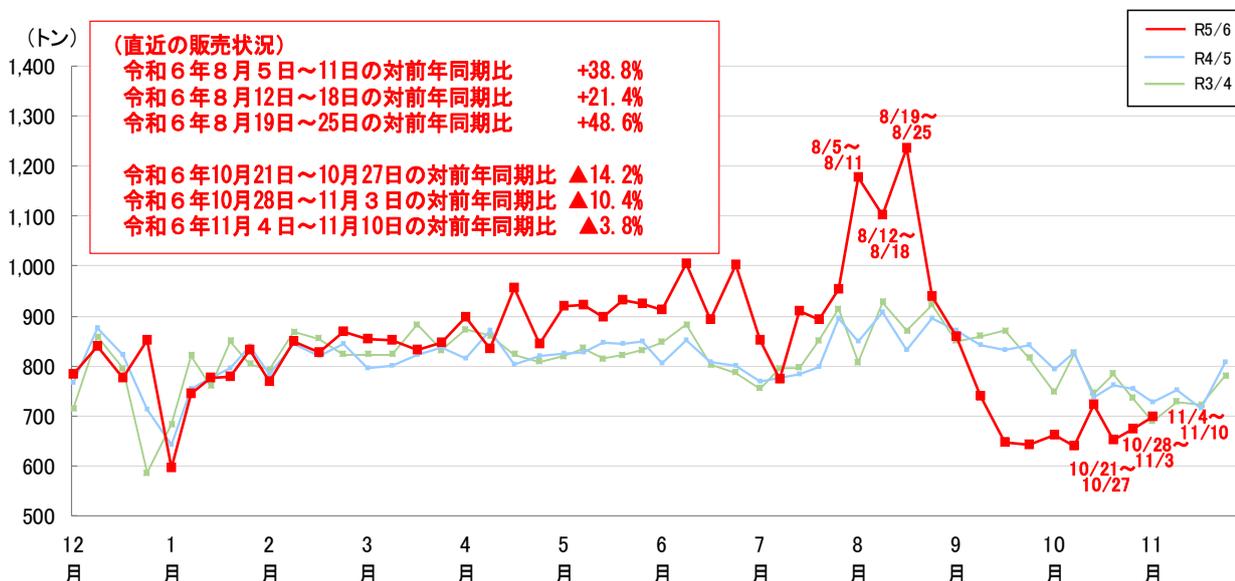
注2：POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。

注3：POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。

注4：全POS取引平均価格は、POSデータで把握できる全ての精米の販売について5kg袋販売時に換算した上で加重平均を行った価格である。

注5：価格に含む消費税は8%である。

- 令和6年4月以降の販売量は、令和4年及び5年と比較して堅調に推移。
- 令和6年8月は南海トラフ地震臨時情報(8月8日発表)、その後の地震、台風等による買い込み需要が発生したこと等により、8月5日以降伸びが著しい週が3週連続。9月2日以降の週は前年を下回る水準で推移し、11月4日の週は対前年同期▲4%。



うるち精米の主な銘柄の月別価格・販売数量

単位：円/5kg袋販売時換算（消費税込み）、トン

	販 売 価 格														販売数量		
	5年 10月	11月	12月	6年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	前月差	前年 同月差	6年 10月	5年11月 ～6年10月
北海道 ななつぼし	1,955	1,966	1,940	2,034	2,044	2,090	2,111	2,098	2,175	2,365	2,525	3,107	3,477	+370	+1,522	236	4,020
北海道 ゆめびりか	2,288	2,357	2,408	2,446	2,469	2,502	2,538	2,524	2,476	2,618	2,853	3,555	3,766	+211	+1,478	197	2,471
北海道 ふっくりんこ	2,201	2,242	2,217	2,277	2,329	2,355	2,367	2,374	2,389	2,489	2,709	2,829	3,635	+806	+1,434	21	323
北海道 きらら397	2,066	2,057	2,003	2,056	2,017	2,075	2,152	2,178	2,260	2,422	2,586	2,679	3,283	+604	+1,217	1	109
北海道 きたくりん	1,918	1,961	1,965	2,002	2,035	1,919	1,933	2,022	2,070	2,252	2,511	2,577	3,264	+687	+1,346	5	138
青森 青天の霹靂	2,341	2,283	2,263	2,275	2,276	2,287	2,288	2,193	2,289	2,446	2,641	2,794	3,461	+667	+1,120	16	336
青森 まっしぐら	1,722	1,820	1,818	1,810	1,782	1,808	1,871	1,956	2,008	2,119	2,407	2,745	3,398	+653	+1,676	17	366
青森 つがるロマン	1,990	2,021	2,005	1,966	1,992	1,972	2,005	2,002	2,052	2,115	2,191	3,030	3,073	+43	+1,083	0	104
岩手 ひとめぼれ	1,979	2,035	2,055	2,063	2,060	2,022	2,021	2,045	2,097	2,221	2,401	2,615	3,294	+679	+1,315	59	901
岩手 銀河のしずく	2,036	2,036	2,057	2,057	2,056	2,051	2,056	2,092	2,073	2,184	2,367	2,696	3,241	+545	+1,205	50	706
宮城 ひとめぼれ	1,985	1,983	1,954	1,934	1,903	1,948	2,002	2,030	2,114	2,301	2,514	3,060	3,188	+128	+1,203	84	1,608
宮城 つや姫	2,028	2,076	2,084	2,079	2,068	2,080	2,143	2,122	2,203	2,320	2,566	2,751	3,579	+828	+1,551	6	268
宮城 だて正夢	2,222	2,204	2,239	2,232	2,222	2,222	2,237	2,217	2,235	2,426	2,678	2,696	3,435	+739	+1,213	7	144
秋田 あきたこまち	1,968	2,000	2,017	2,011	2,031	2,058	2,039	2,112	2,195	2,385	2,570	2,899	3,453	+554	+1,485	141	2,104
山形 つや姫	2,332	2,344	2,380	2,371	2,425	2,408	2,428	2,405	2,492	2,654	2,844	2,979	3,731	+752	+1,399	23	951
山形 はえぬき	1,672	1,698	1,689	1,691	1,767	1,780	1,843	1,941	2,076	2,224	2,513	3,037	3,246	+209	+1,574	81	804
山形 雪若丸	2,052	2,048	2,007	1,989	2,005	2,039	2,102	2,093	2,215	2,186	2,505	3,190	3,352	+162	+1,300	17	259
茨城 コシヒカリ	1,903	1,906	1,926	1,970	1,862	1,887	2,056	2,112	2,195	2,394	2,681	3,431	3,523	+92	+1,620	51	737
茨城 あきたこまち	1,772	1,820	1,816	1,813	1,858	1,716	1,897	1,970	2,008	2,284	3,134	3,315	3,327	+12	+1,555	18	417
栃木 コシヒカリ	1,963	1,993	1,989	1,715	1,993	1,989	2,004	2,085	2,152	2,284	2,502	3,199	3,521	+322	+1,558	56	536
栃木 とちぎの星	1,919	1,942	1,631	1,861	1,980	1,653	1,900	1,809	1,918	2,115	2,406	2,698	3,149	+451	+1,230	11	183
千葉 ふさおとめ	1,843	1,863	1,905	1,949	1,943	1,892	2,084	2,149	2,279	2,346	2,963	3,237	3,399	+162	+1,556	46	489
千葉 コシヒカリ	1,998	1,989	1,992	2,054	2,034	2,047	2,137	2,235	2,349	2,547	2,920	3,315	3,438	+123	+1,440	39	488
千葉 ふさこがね	1,709	1,728	1,730	1,750	1,744	1,714	1,844	1,896	2,178	2,337	3,073	3,199	3,145	▲54	+1,436	36	265
山梨 コシヒカリ	2,248	2,246	2,290	2,286	2,266	2,291	2,334	2,354	2,393	2,559	2,780	2,987	3,554	+567	+1,306	18	200
長野 コシヒカリ	1,875	1,934	1,814	1,856	1,809	1,817	1,811	1,925	2,068	2,245	2,488	2,871	3,174	+303	+1,299	31	610
新潟 コシヒカリ 一般	2,116	2,127	2,108	2,093	2,085	2,087	2,054	2,144	2,279	2,551	2,806	3,266	3,550	+284	+1,434	248	2,988
新潟 コシヒカリ 魚沼	2,660	2,689	2,593	2,582	2,667	2,727	2,653	2,644	2,756	2,885	3,095	3,422	3,915	+493	+1,255	43	610
新潟 コシヒカリ 佐渡	2,144	2,182	2,225	2,232	2,234	2,164	2,224	2,270	2,344	2,501	2,872	2,840	3,568	+728	+1,424	9	151
新潟 みずほの輝き	1,949	1,982	1,987	1,996	1,992	2,051	2,101	2,123	2,218	2,351	2,424	2,748	3,387	+639	+1,438	26	620
新潟 しいぶき	1,930	1,953	1,913	1,867	1,759	1,880	2,032	2,130	2,112	2,244	2,549	3,200	3,202	+2	+1,272	51	457
新潟 新之助	2,532	2,455	2,502	2,380	2,448	2,692	2,671	2,637	2,773	2,743	3,112	4,130	4,832	+702	+2,300	23	373
富山 コシヒカリ	2,027	1,977	2,040	2,039	2,060	2,027	2,088	2,076	2,182	2,359	2,546	3,089	3,438	+349	+1,411	98	1,347
富山 てんたかく	1,987	1,972	1,850	1,969	1,895	2,000	1,996	2,053	2,154	2,403	2,703	3,263	3,339	+76	+1,352	24	180
石川 コシヒカリ	2,039	2,051	2,032	2,018	1,997	2,000	2,028	2,059	2,109	2,268	2,497	2,973	2,990	+17	+951	42	734
石川 ひやくまん穀	2,103	2,108	2,102	2,103	2,113	2,115	2,113	2,124	2,254	2,273	2,289	3,067	3,044	▲23	+941	24	298
石川 ゆめみづほ	1,828	1,840	1,945	1,836	1,858	1,836	1,867	1,874	1,908	2,113	2,576	2,905	2,835	▲70	+1,007	23	269
福井 ハナエチゼン	1,472	1,308	1,280	1,543	1,455	1,698	1,831	2,033	2,090	2,275	3,007	3,216	3,309	+93	+1,837	14	231
福井 いちほまれ	2,278	2,265	2,179	2,273	2,285	2,291	2,302	2,300	2,331	2,502	2,441	3,162	3,691	+529	+1,413	12	202
福井 コシヒカリ	2,039	2,070	2,077	2,056	2,108	2,113	2,049	2,014	2,155	2,331	2,541	3,549	3,472	▲77	+1,433	8	169
愛知 コシヒカリ	2,041	2,121	2,096	2,096	2,008	2,120	2,210	2,258	2,337	2,583	3,057	3,510	3,465	▲45	+1,424	26	208
三重 コシヒカリ 一般	1,893	1,861	1,891	1,874	1,977	1,955	2,015	2,063	2,119	2,264	2,987	3,207	3,327	+120	+1,434	35	458
三重 コシヒカリ 伊賀	2,111	2,082	2,117	2,131	2,107	2,120	2,104	2,178	2,220	2,356	2,481	3,214	3,416	+202	+1,305	20	272
滋賀 みずかがみ	1,943	1,949	2,015	2,028	2,032	2,267	2,378	2,414	2,432	2,562	2,691	3,316	3,348	+32	+1,405	8	110
徳島 あきさかり	1,841	1,781	1,790	1,822	1,789	1,979	2,014	2,025	2,061	2,106	2,054	2,735	2,968	+233	+1,127	8	73
愛媛 コシヒカリ	2,059	2,063	2,083	2,079	2,085	2,121	2,121	2,144	2,172	2,217	2,452	2,880	2,915	+35	+856	24	165
福岡 元氣つくし	2,056	2,029	2,011	2,095	2,094	2,045	2,071	2,131	2,283	2,520	2,693	3,052	3,587	+535	+1,531	18	371
福岡 夢つくし	1,975	1,915	2,001	2,048	1,965	2,061	2,119	2,157	2,230	2,421	2,607	3,438	3,455	+17	+1,480	33	286
佐賀 夢しずく	1,892	1,893	1,918	1,941	1,916	1,895	1,946	1,979	2,097	2,397	2,591	2,792	3,295	+503	+1,403	18	223
佐賀 さがびより	1,804	1,904	1,975	1,961	1,973	1,949	2,039	1,999	2,116	2,420	2,570	2,938	3,054	+116	+1,250	17	355
大分 ヒノヒカリ	1,821	1,901	1,947	1,932	1,906	1,919	1,929	1,984	2,060	2,273	2,450	2,475	3,417	+942	+1,596	5	158
宮崎 ヒノヒカリ	1,658	1,795	1,770	1,777	1,800	1,811	1,845	1,925	2,050	2,391	2,786	2,924	3,200	+276	+1,542	14	233
宮崎 コシヒカリ	1,684	1,612	1,564	1,432	1,265	1,299	1,360	1,386	1,397	2,595	2,847	2,897	3,211	+314	+1,527	6	234
全POS取引平均価格	1,968	2,003	2,013	2,030	2,029	2,042	2,083	2,122	2,201	2,383	2,656	3,105	3,395	+290	+1,427		
全POS取引数量(t)	3,427	3,096	3,691	3,161	3,372	3,897	3,786	3,951	4,289	3,804	4,959	3,113	2,907	▲206	▲520	2,907	44,023

(参考：ドラッグストア)

全POS取引平均価格	1,782	1,813	1,836	1,847	1,836	1,875	1,921	1,961	1,996	2,152	2,480	2,829	3,135	+306	+1,353
------------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	------	--------

資料：(株)KSP-SPが提供するPOSデータに基づいて農林水産省が作成

注1：(株)KSP-SPが提供するPOSデータは、全国約1,000店舗のスーパー、生協等（ドラッグストアは約400店舗）から購入したデータに基づくものである。

注2：POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。

注3：POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。

注4：全POS取引平均価格は、POSデータで把握できる全ての精米の販売について5kg袋販売時に換算した上で加重平均を行った価格である。

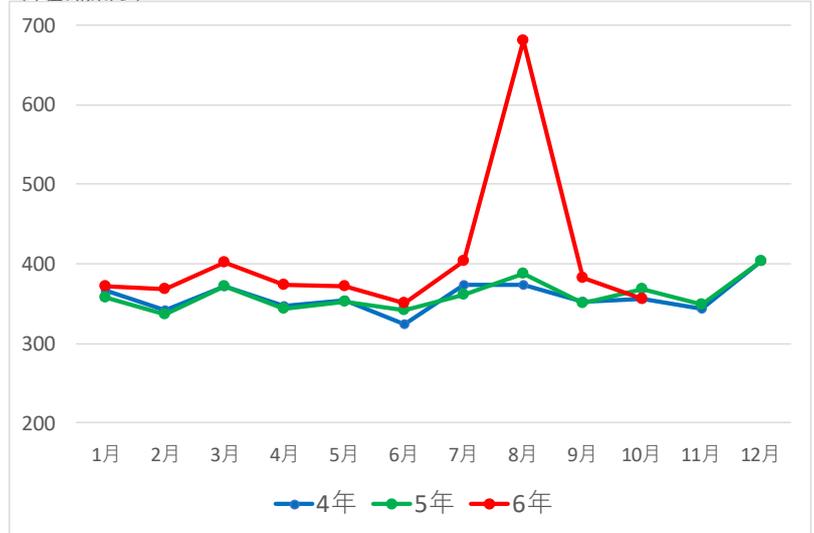
注5：価格に含む消費税は8%である。

【パックご飯の販売数量】

(単位: 精米トン、%)

	4年	5年 ①	6年 ②	対前年 同月比 ②/①
1月	366	357	372	104%
2月	342	337	368	109%
3月	371	371	401	108%
4月	348	344	374	109%
5月	355	352	371	105%
6月	324	341	350	103%
7月	374	361	403	112%
8月	373	388	680	175%
9月	352	351	383	109%
10月	356	369	356	96%
11月	343	349		
12月	404	403		

(単位: 精米トン)



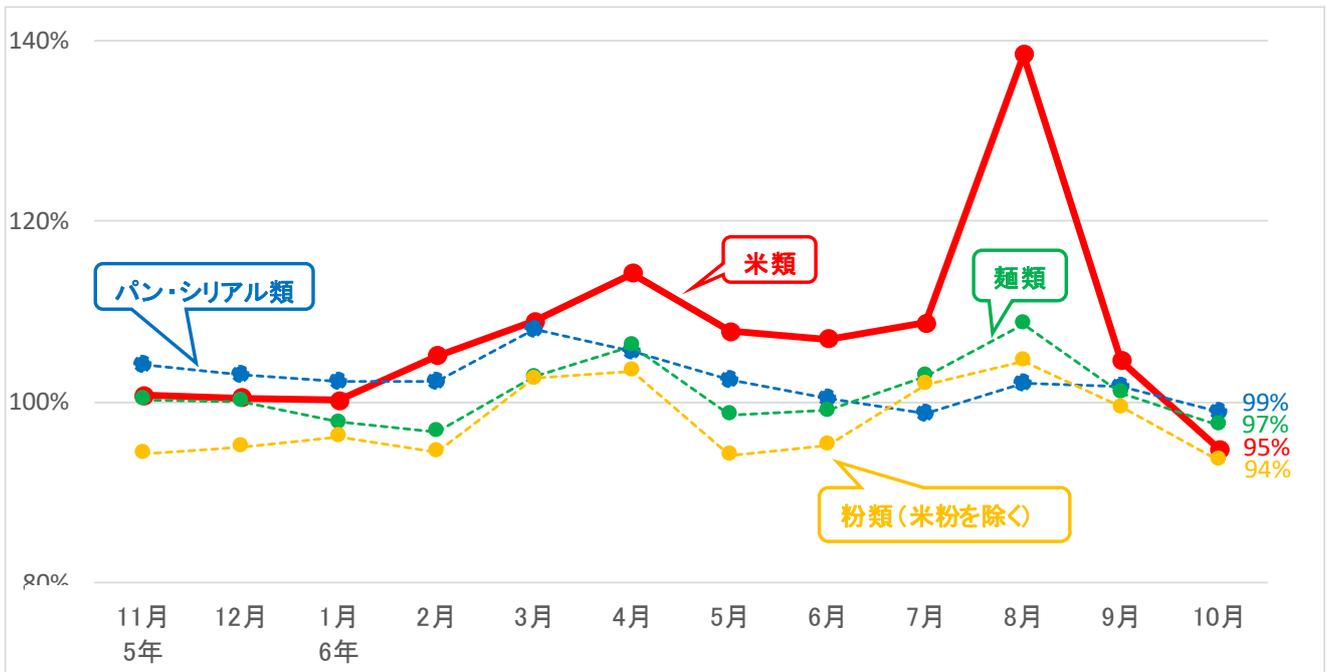
資料：(株)KSP-SPが提供するPOSデータに基づいて農林水産省が作成

注1：(株)KSP-SPが提供するPOSデータは、全国約1,000店舗のスーパー、生協等から購入したデータに基づくものである。

注2：POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。

注3：POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。

【POSデータ 分類別販売個数 対前年同期比】



資料：(株)KSP-SPが提供するPOSデータに基づいて農林水産省が作成

注1：(株)KSP-SPが提供するPOSデータは、全国約1,000店舗のスーパー、生協等から購入したデータに基づくものである。

注2：POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。

注3：POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。

注4：POSデータの販売個数は、商品容量にかかわらず販売された商品の個数を単純にカウントしたものであることに留意が必要である。

POSデータ 分類別販売個数 対前年同期比

分類コード	分類名	主な 分類基準	5年 11月	12月	6年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	
米類			100%	100%	105%	109%	114%	108%	107%	109%	108%	138%	105%	95%	
	米	精米、玄米、もち米	109%	109%	109%	110%	117%	112%	117%	125%	114%	145%	94%	89%	
	包装餅	切り餅、板餅	97%	99%	101%	103%	113%	99%	102%	98%	104%	140%	116%	92%	
	米飯加工品			99%	98%	107%	111%	114%	106%	102%	100%	102%	147%	105%	91%
	かゆ・雑炊	主にレトルトパウチ等で販売されるお かゆ、雑炊、リゾット		97%	95%	111%	125%	128%	116%	106%	100%	96%	122%	92%	87%
	無菌パック米飯	無菌パック(お米を加熱調理後に無菌 包装したもの)で販売される白飯、赤 飯、玄米、麦ごはん		103%	99%	105%	109%	106%	104%	102%	98%	101%	147%	101%	90%
	レトルト米飯	レトルト米飯(お米を容器に入れてから 炊飯したもの)で販売される白飯、赤 飯、玄米、麦ごはん		93%	96%	103%	101%	119%	100%	101%	106%	114%	177%	131%	98%
	冷凍米飯加工品			98%	101%	102%	107%	109%	107%	105%	105%	104%	120%	106%	102%
	冷凍ピラフ、炒飯	炒飯、焼めし、ピラフ、チキンライス、 ドライカレー などの米飯群		93%	100%	101%	108%	107%	105%	102%	103%	100%	117%	100%	92%
	冷凍おにぎり	おにぎり、焼きおにぎり		104%	95%	95%	95%	104%	98%	103%	96%	99%	115%	107%	103%
	その他冷凍米飯	白飯、赤飯、おこわ、炊き込みご 飯、オムライス、カレーライス		87%	94%	92%	110%	110%	115%	103%	107%	118%	127%	122%	126%
	惣菜			95%	97%	91%	88%	98%	99%	108%	108%	131%	117%	112%	113%
	おにぎり	おにぎり、おにぎりセット、おにぎり とおかずがセットになった弁当		97%	98%	91%	91%	107%	106%	118%	111%	128%	119%	117%	110%
	寿司	にぎり、いなり、ちらし、助六寿司、 細巻き、太巻き、恵方巻き		111%	113%	93%	98%	94%	96%	104%	116%	124%	113%	110%	115%
	弁当	幕の内、唐揚げ弁当、のり弁当、駅 弁、オムライス、炒飯		79%	87%	87%	68%	81%	85%	86%	95%	132%	116%	105%	127%
パン・シリアル類			103%	102%	102%	108%	106%	102%	100%	99%	99%	102%	102%	99%	
食パン	食パン、クロワッサン、 フランスパン		104%	104%	104%	106%	105%	101%	100%	97%	97%	101%	100%	97%	
菓子パン	果物、チョコレート、 クリーム・ジャムを使用したパン		101%	100%	101%	107%	105%	101%	99%	98%	98%	100%	100%	99%	
調理パン	サンドウィッチ、カレーパン、 ホットドック		106%	103%	102%	113%	108%	108%	105%	102%	107%	108%	109%	102%	
シリアル類	グラノーラ、コーンフレーク		105%	104%	110%	119%	110%	109%	108%	111%	106%	114%	112%	112%	
麺類			100%	98%	97%	103%	106%	99%	99%	103%	100%	109%	101%	97%	
インスタント 袋麺	袋入りのインスタントラーメン、 そば、うどん		104%	101%	96%	104%	108%	94%	99%	105%	101%	110%	98%	96%	
カップ麺	ラーメン、そば、 うどん等の即席麺		100%	97%	98%	103%	106%	97%	97%	104%	102%	114%	100%	99%	
生麺・ゆで麺	生麺、ゆでうどん、 中華そば・焼きそば		99%	98%	95%	101%	104%	101%	99%	100%	97%	103%	101%	96%	
スパゲッティ	乾スパゲッティ、 ゆでスパゲッティ		106%	104%	103%	107%	116%	105%	106%	104%	100%	119%	107%	98%	
冷凍麺	冷凍パスタ、 そば、うどんなどの麺類		99%	97%	98%	104%	109%	101%	103%	104%	102%	106%	103%	98%	
粉類(米粉を除く)			95%	96%	94%	103%	103%	94%	95%	102%	98%	105%	99%	94%	
小麦粉	強力粉、薄力粉、中力粉		97%	99%	98%	108%	106%	97%	101%	105%	98%	107%	102%	98%	
パン粉	パン粉、生パン粉		92%	94%	90%	98%	101%	95%	94%	99%	99%	104%	100%	96%	
プレミックス	加糖ミックス(ホットケーキなどの 素)、お好み焼き粉、たこ焼き粉		96%	96%	96%	103%	104%	92%	92%	102%	97%	104%	97%	89%	
(参考)	味噌	ルータイプの味噌、 出し入り味噌	97%	96%	95%	104%	104%	98%	99%	100%	95%	97%	98%	95%	
	米粉	白玉粉、上新粉、だんご粉	114%	101%	109%	119%	113%	111%	110%	113%	110%	105%	109%	109%	
	米菓	煎餅、あられ、おかき	103%	102%	106%	109%	112%	101%	104%	101%	102%	105%	100%	97%	
	清酒		100%	99%	98%	103%	106%	98%	99%	98%	96%	100%	97%	94%	
	焼酎乙類		98%	93%	94%	98%	101%	98%	97%	98%	95%	100%	97%	95%	

資料：(株)KSP-SPが提供するPOSデータに基づいて農林水産省が作成

注1：(株)KSP-SPが提供するPOSデータは、全国約1,000店舗のスーパー、生協等から購入したデータに基づくものである。

注2：POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。

注3：POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。

注4：POSデータの販売個数は、商品容量にかかわらず販売された商品の個数を単純にカウントしたものであることに留意が必要である。

5 輸出入の動向

1 コメ・コメ加工品の輸出実績

(1) コメ・コメ加工品の輸出実績の推移

2024年1～9月のコメ・コメ加工品の輸出額は448億円（対前年同期比+8%）となった。うちコメの輸出実績は対前年同期比+27%の84億円、米菓は+10%の46億円、日本酒は+2%の307億円、パックご飯等は+52%の10億円、米粉及び米粉製品は+68%の0.9億円。

品目名		2020年	2021年	2022年	2023年	2024年		(参考) 主な輸出先国・地域
						1～9月	対前年同期比	
コメ・コメ加工品	数量 (原料米換算)	36,569トン	45,959トン	53,931トン	58,473トン	48,356トン	+16%	アメリカ 中国 香港 台湾 韓国
	金額	347億円	524億円	613億円	577億円	448億円	+8%	
コメ (援助米を除く)	数量	19,781トン	22,833トン	28,928トン	37,186トン	31,861トン	+22%	香港 アメリカ シンガポール 台湾 カナダ
	金額	53億円	59億円	74億円	94億円	84億円	+27%	
米菓 (あられ・せんべい)	数量	4,222トン	5,141トン	4,523トン	4,565トン	3,333トン	+3%	アメリカ 台湾 香港 韓国 シンガポール
	原料米換算	3,589トン	4,370トン	3,845トン	3,880トン	2,833トン	+3%	
	金額	45億円	56億円	55億円	61億円	46億円	+10%	
日本酒 (清酒)	数量	21,761 キロリットル	32,052 キロリットル	35,894 キロリットル	29,196 キロリットル	22,502 キロリットル	+5%	アメリカ 中国 香港 韓国 台湾
	原料米換算	12,257トン	18,054トン	20,218トン	16,445トン	12,675トン	+5%	
	金額	241億円	402億円	475億円	411億円	307億円	+2%	
パックご飯等	数量	1,205トン	1,129トン	1,384トン	1,593トン	1,658トン	+52%	アメリカ 台湾 香港 オーストラリア シンガポール
	原料米換算	634トン	594トン	727トン	837トン	871トン	+52%	
	金額	7億円	6億円	8億円	10億円	10億円	+52%	
米粉及び米粉製品 (米粉麺等)	数量	249トン	88トン	173トン	101トン	94トン	+58%	アメリカ タイ ドイツ ロシア 台湾
	原料米換算	308トン	108トン	213トン	125トン	116トン	+58%	
	金額	0.7億円	0.6億円	1.0億円	0.8億円	0.9億円	+68%	
コメ・パックご飯・米粉 及び米粉製品	数量 (原料米換算)	20,723トン	23,535トン	29,868トン	38,148トン	32,848トン	+22%	香港 アメリカ シンガポール 台湾 カナダ
	金額	60億円	66億円	83億円	105億円	95億円	+29%	

資料：財務省「貿易統計」（政府による食糧援助を除く。）

注1：米粉麺等は2020年より貿易統計にて輸出実績を集計・公表。

注2：米粉及び米粉製品のうち米粉製品の原料米換算は米粉100%として推計。

注3：「(参考) 主な輸出先国・地域」は2024年1～9月の金額上位5か国・地域を記載。

(2) 商業用の米の輸出数量及び金額の推移

2024年1～9月の商業用の米の輸出は、輸出数量が31,861トン（対前年同期比+22%）、輸出額が84億円（対前年同期比+27%）と、数量・金額ともに増加。

	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年		2024年 (1～9月)	
	数量 トン	金額 百万円										
輸出合計	17,381 (+26%)	4,620 (+23%)	19,781 (+14%)	5,315 (+15%)	22,833 (+15%)	5,933 (+12%)	28,928 (+27%)	7,382 (+24%)	37,186 (+29%)	9,411 (+27%)	31,861 (+22%)	8,370 (+27%)
香港	5,436	1,372	6,978	1,796	8,938	2,118	9,880	2,344	11,301	2,630	9,439 (+13%)	2,276 (+17%)
アメリカ	1,980	543	1,989	565	2,244	625	4,459	1,169	6,883	1,768	6,055 (+30%)	1,690 (+42%)
シンガポール	3,879	802	3,696	785	4,972	1,025	5,742	1,201	5,593	1,153	4,668 (+20%)	985 (+23%)
台湾	1,262	411	2,004	622	1,907	575	2,532	716	3,116	877	2,482 (+19%)	694 (+18%)
カナダ	158	51	205	62	210	69	382	104	1,629	394	1,653 (+69%)	410 (+69%)
オーストラリア	770	233	1,074	334	893	283	1,245	390	1,204	386	918 (+8%)	301 (+11%)
タイ	578	145	555	145	625	162	1,045	256	1,299	307	1,207 (+25%)	309 (+37%)
イギリス	450	131	451	131	332	104	526	162	587	193	651 (+70%)	217 (+78%)
ドイツ	140	52	144	58	185	68	239	81	582	186	672 (+72%)	204 (+63%)
中国	1,007	363	1,002	321	575	219	764	262	526	170	102 (-72%)	37 (-68%)
フランス	93	40	112	49	173	72	237	93	395	135	355 (+18%)	126 (+25%)
スペイン	31	12	7	4	13	10	87	28	544	135	496 (+39%)	131 (+47%)
アラブ首長国連邦	55	23	58	25	96	45	130	49	389	116	334 (+21%)	124 (+54%)
フィリピン	11	4	26	8	59	20	84	33	396	113	408 (+19%)	117 (+23%)
ロシア	174	64	199	72	227	79	151	58	254	93	130 (-37%)	40 (-49%)
オランダ	102	30	110	40	92	33	93	31	293	85	330 (+50%)	97 (+64%)
イスラエル	—	—	2	2	13	8	43	17	252	82	232 (+48%)	76 (+40%)
スイス	11	7	24	14	57	27	60	28	243	76	123 (-43%)	56 (-5%)
ベトナム	213	65	159	46	167	48	219	54	296	74	217 (+15%)	58 (+24%)
マレーシア	234	59	185	46	146	43	227	64	209	64	130 (-21%)	43 (-11%)
その他	797	213	801	191	909	300	783	241	1,195	375	1,259	381
(参考)EU ※	1,050	326	629	219	757	272	957	317	2,253	672	2,322 (+44%)	708 (+49%)

資料：財務省「貿易統計」（政府による食糧援助を除く。）

注1：2023年1～12月の輸出金額上位国・地域を記載。

注2：（ ）内は対前年同期増減率である。

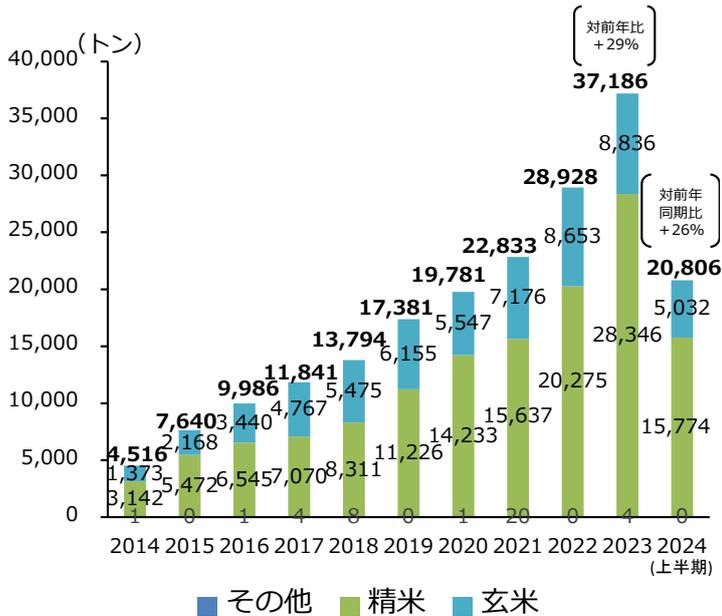
注3：「—」は貿易統計上、実績が計上されていないことを示す。

※：2020年1月以前はイギリス分が含まれている。

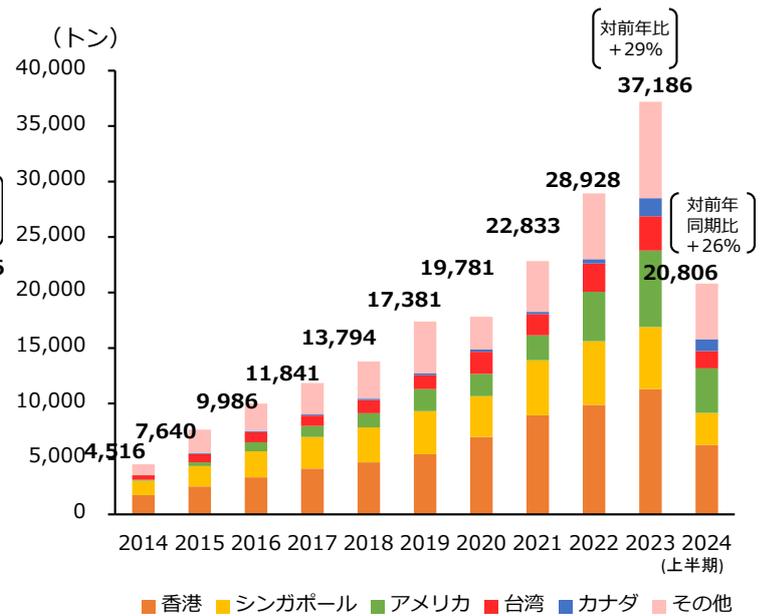
(3) 2024年上半期のコメの輸出実績の主な増加要因

- ・ 2024年上半期のコメ（精米・玄米・粳・碎米）の輸出数量は20,806トン（対前年同期比+26%）、輸出額は55億円（対前年比同期比+33%）。

① 商業用の米の玄米・精米別輸出量の推移



② 商業用の米の主な国・地域別輸出量の推移



香港 📈 6,253トン（対前年同期比+24%） 1,509百万円（対前年同期比+28%）

アメリカ 📈 4,013トン（対前年同期比+33%） 1,142百万円（対前年同期比+46%）

シンガポール 📈 2,903トン（対前年同期比+17%） 617百万円（対前年同期比+22%）

カナダ 📈 1,072トン（対前年同期比+61%） 273百万円（対前年同期比+64%）

- ・ 外食向けの需要増加等により、輸出が大きく増加。

(4) 米菓の輸出数量及び金額の推移

2024年1～9月の米菓の輸出は、輸出数量が3,333トン（対前年同期比+3%）、輸出額が46億円（対前年同期比+10%）と、数量・金額ともに増加。

	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年		2024年 (1～9月)	
	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円
輸出合計	4,033 (-0%)	4,306 (-3%)	4,222 (+5%)	4,531 (+5%)	5,141 (+22%)	5,637 (+24%)	4,523 (-12%)	5,503 (-2%)	4,565 (+1%)	6,098 (+11%)	3,333 (+3%)	4,617 (+10%)
アメリカ	1,100	1,122	1,134	1,145	1,411	1,459	1,274	1,538	1,294	1,634	1,003 (+11%)	1,356 (+21%)
台湾	854	894	989	1,057	1,123	1,248	945	1,150	941	1,242	708 (+9%)	1,017 (+26%)
香港	603	724	629	749	718	863	548	718	656	945	393 (-20%)	565 (-18%)
韓国	119	156	65	77	95	118	141	192	211	309	159 (+11%)	236 (+13%)
シンガポール	209	243	227	267	233	281	193	283	174	292	109 (-8%)	196 (+3%)
サウジアラビア	258	161	335	215	380	252	462	360	273	263	183 (+14%)	185 (+32%)
ベトナム	75	155	90	195	93	210	95	218	83	208	68 (+13%)	181 (+22%)
中国	87	160	76	139	220	315	112	186	86	163	13 (-84%)	24 (-83%)
オーストラリア	127	111	108	96	135	118	160	132	146	140	90 (-20%)	89 (-11%)
タイ	62	83	80	104	96	121	95	127	95	134	77 (+7%)	112 (+8%)
オランダ	58	61	68	73	93	114	65	94	83	119	58 (-17%)	79 (-20%)
マレーシア	39	41	53	56	89	101	66	76	75	98	54 (-1%)	74 (+6%)
カナダ	35	42	35	41	40	52	38	51	60	90	59 (+30%)	85 (+24%)
ブラジル	40	41	26	27	24	24	28	30	40	49	26 (-5%)	30 (-9%)
ブルガリア	149	40	102	25	144	33	76	22	106	38	144 (+111%)	56 (+141%)
フィリピン	27	27	26	27	33	33	20	26	31	38	24 (+3%)	37 (+40%)
イギリス	21	32	21	34	13	20	14	19	19	35	24 (+80%)	46 (+94%)
グアム	19	24	21	27	22	34	19	30	19	35	32 (+136%)	57 (+135%)
アラブ首長国連邦	16	23	9	14	9	13	35	43	19	31	8 (-23%)	14 (-28%)
北マリアナ諸島	19	25	18	25	25	37	19	32	15	30	12 (+4%)	23 (+7%)
その他	117	142	112	140	145	190	118	177	138	205	93	156
(参考)EU ※	267	183	209	148	271	199	174	175	219	212	230 (+42%)	188 (+14%)

資料：財務省「貿易統計」
注1：2023年1～12月の輸出金額上位国・地域を記載。
注2：()内は対前年同期増減率である。
※2020年1月以前はイギリス分が含まれている。

(5) 日本酒（清酒）の輸出数量及び金額の推移

2024年1～9月の日本酒の輸出は、輸出数量が22,502キロリットル（対前年同期比+5%）、輸出額が307億円（対前年同期比+2%）と、数量・金額ともに増加。

	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年		2024年 (1～9月)	
	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円
輸出合計	24,928 (-3%)	23,412 (+5%)	21,761 (-13%)	24,141 (+3%)	32,052 (+47%)	40,178 (+66%)	35,894 (+12%)	47,489 (+18%)	29,196 (-19%)	41,082 (-13%)	22,502 (+5%)	30,702 (+2%)
中国	5,145	5,001	4,772	5,792	7,268	10,279	7,388	14,161	5,794	12,465	3,448 (-26%)	7,438 (-21%)
アメリカ	6,452	6,757	5,270	5,070	8,826	9,591	9,084	10,930	6,502	9,091	6,127 (+30%)	8,665 (+33%)
香港	1,926	3,943	2,629	6,178	3,243	9,308	2,717	7,116	2,328	6,024	1,460 (-18%)	3,540 (-23%)
韓国	2,912	1,360	1,535	979	2,418	1,503	4,054	2,523	4,192	2,905	3,548 (+16%)	2,769 (+33%)
台湾	2,246	1,359	2,273	1,430	2,648	1,726	3,076	2,222	3,104	2,677	2,066 (+2%)	1,870 (+1%)
シンガポール	609	857	688	1,113	919	1,802	917	2,326	698	1,510	521 (-2%)	1,079 (-5%)
カナダ	715	548	549	429	750	676	1,005	1,163	671	755	677 (+41%)	735 (+45%)
オーストラリア	483	439	525	491	747	730	806	932	532	645	485 (+31%)	566 (+25%)
イギリス	352	373	220	215	397	444	484	607	402	544	320 (+14%)	472 (+23%)
フランス	270	285	222	213	438	490	427	524	370	488	344 (+16%)	438 (+9%)
ベトナム	437	376	342	279	328	298	693	706	388	453	205 (+4%)	247 (+8%)
マレーシア	253	242	309	278	334	334	582	626	312	381	280 (+30%)	293 (+15%)
タイ	627	276	498	225	457	212	681	427	619	380	447 (-1%)	295 (+6%)
ドイツ	477	242	402	207	623	318	664	358	607	321	502 (+16%)	302 (+32%)
オランダ	247	142	288	178	460	273	484	341	323	318	338 (+37%)	278 (+19%)
マカオ	39	156	44	179	111	563	93	318	75	254	36 (-43%)	111 (-52%)
イタリア	339	129	242	89	391	163	494	198	429	229	278 (-20%)	193 (-0%)
ブラジル	248	119	146	76	272	152	344	178	329	189	178 (-36%)	122 (-24%)
スペイン	130	75	81	49	195	154	263	163	218	170	204 (+20%)	169 (+29%)
フィリピン	114	71	56	52	68	81	119	140	113	123	96 (+52%)	120 (+56%)
その他	904	664	670	619	1,158	1,081	1,517	1,532	1,192	1,161	942	1,000
(参考)EU ※	2,023	1,421	1,447	915	2,330	1,592	2,712	1,944	2,239	1,798	1,897 (+10%)	1,609 (+15%)

資料：財務省「貿易統計」

注1：2023年1～12月の輸出金額上位国・地域を記載。

注2：（ ）内は対前年同期増減率である。

※2020年1月以前はイギリス分が含まれている。

(6) 包装米飯（パックご飯）等の輸出数量及び金額の推移

2024年1～9月の包装米飯等の輸出は、輸出数量が1,658トン（対前年同期比+52%）、輸出額が10億円（対前年同期比+52%）と、数量・金額ともに増加。

	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年		2024年 (1～9月)	
	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円
輸出合計	1,018 (+10%)	513 (+8%)	1,205 (+18%)	658 (+28%)	1,129 (-6%)	593 (-10%)	1,384 (+23%)	790 (+33%)	1,593 (+15%)	996 (+26%)	1,658 (+52%)	1,018 (+52%)
アメリカ	442	167	447	169	454	177	545	255	635	341	860 (+105%)	440 (+100%)
香港	130	77	261	170	215	126	312	178	280	175	201 (+6%)	116 (+1%)
台湾	105	56	145	88	123	99	127	115	202	169	163 (+15%)	125 (-0%)
韓国	31	17	20	11	52	25	106	48	111	56	73 (-1%)	37 (-2%)
シンガポール	21	17	43	24	48	26	61	36	97	52	75 (+26%)	49 (+65%)
ミャンマー	0	0	2	4	—	—	3	9	37	42	11 (-63%)	27 (+20%)
タイ	63	27	75	34	83	39	57	26	69	32	55 (+21%)	27 (+27%)
カナダ	6	3	5	2	7	3	10	6	27	22	12 (-50%)	8 (-61%)
ベトナム	82	79	66	69	47	36	49	43	23	20	10 (-44%)	10 (-43%)
フィリピン	4	4	3	3	2	2	5	7	11	10	3 (-52%)	5 (-31%)
イギリス	9	4	10	5	8	4	5	4	13	10	5 (-47%)	4 (-49%)
中国	96	42	68	43	44	27	55	29	16	10	8 (-18%)	5 (-28%)
マレーシア	1	1	8	5	4	3	5	3	19	9	12 (-15%)	7 (-0%)
インドネシア	5	4	10	6	12	7	9	6	14	9	8 (-38%)	7 (-17%)
オランダ	4	3	4	5	1	2	4	7	5	9	6 (+85%)	10 (+107%)
フランス	3	2	5	2	7	3	10	2	7	5	3 (-55%)	1 (-69%)
ジブチ	—	—	—	—	0	0	—	—	4	4	— (-100%)	— (-100%)
オーストラリア	3	2	20	9	4	2	5	3	4	3	101 (+2,912%)	106 (+4,035%)
スウェーデン	—	—	—	—	—	—	—	—	1	3	0 (-74%)	0 (-90%)
ドイツ	0	1	0	1	2	3	4	3	1	2	3 (+310%)	4 (+133%)
その他	12	9	15	9	18	10	11	9	16	12	46	32
(参考)EU ※	17	11	14	9	13	8	21	15	16	20	16 (+18%)	18 (+17%)

資料：財務省「貿易統計」（政府による食糧援助を除く。）

注1：2023年1～12月の輸出金額上位国・地域を記載。

注2：包装米飯、その他加工米飯のほか、加熱またはその他の調製をした調製食料品のうち米のものを集計。（2017年1月から単独のコードとして独立。）

注3：（ ）内は対前年同期増減率である。

注4：「—」は貿易統計上、実績が計上されていないことを示す。

注5：数量0.5トン未満の場合は、数量の欄が「0」と表記されている。

注6：金額0.5百万円未満の場合は、金額の欄が「0」と表記されている。

※2020年1月以前はイギリス分が含まれている。

(7) 米粉の輸出数量及び金額の推移

2024年1～9月の米粉の輸出は、輸出数量が68トン（対前年同期比+70%）、輸出額が55百万円（対前年同期比+74%）と、数量・金額ともに増加。

	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年		2024年 (1～9月)	
	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)
輸出全体	118	32.8	226 (+92%)	48.4 (+48%)	72 (-68%)	36.8 (-24%)	144 (+100%)	67.9 (+85%)	76 (-47%)	49.6 (-27%)	68 (+70%)	55.0 (+74%)
タイ	24	9.5	28	10.6	41	15.9	40	16.6	27	14.5	40 (+186%)	19.8 (+153%)
アメリカ	68	11.5	184	29.4	0	2.3	34	13.0	20	8.7	2 (注4)	6.6 (+206%)
台湾	1	2.2	0	1.8	2	4.4	5	8.2	3	6.7	4 (+33%)	7.2 (+12%)
シンガポール	1	0.6	0	0.3	0	1.4	2	3.9	5	6.1	3 (-25%)	3.5 (-30%)
ドイツ	11	3.4	—	—	6	2.7	42	15.9	14	4.4	10 (-29%)	3.5 (-22%)
フランス	—	—	0	0.4	0	0.8	1	4.9	0	3.0	0 (注4)	3.8 (+89%)
香港	1	0.8	0	0.3	2	1.1	2	1.7	3	2.0	0 (-100%)	0.3 (-78%)
ロシア	0	0.6	8	3.3	2	1.6	2	1.0	2	1.4	8 (+700%)	7.2 (+789%)
マレーシア	—	—	—	—	—	—	—	—	2	1.0	0 (-100%)	0.2 (-76%)
メキシコ	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0.7	— (注5)	— (注5)
アラブ首長国連邦	—	—	—	—	1	0.2	0	0.3	0	0.5	— (注4)	— (-100%)
ベトナム	0	0.3	—	—	—	—	—	—	0	0.3	— (注4)	— (-100%)
ナイジェリア	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0.2	— (注4)	— (-100%)
オランダ	11	3.1	6	2.3	18	6.4	8	0.9	—	—	0 (注5)	0.2 (注5)
スウェーデン	—	—	—	—	—	—	8	1.2	—	—	— (注5)	— (注5)
オーストラリア	—	—	—	—	—	—	0	0.2	—	—	1 (注5)	1.6 (注5)
カナダ	—	—	—	—	—	—	0	0.2	—	—	0 (注5)	0.2 (注5)
スペイン	1	0.7	—	—	—	—	—	—	—	—	— (注5)	— (注5)
エストニア	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0 (注5)	0.6 (注5)
フィリピン	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0 (注5)	0.5 (注5)
(参考)EU ※	23	7.2	6	2.7	24	9.9	59	22.9	14	7.5	10 (-29%)	8.1 (+25%)

資料：財務省「貿易統計」

注1：()内は対前年同期増減率である。

注2：「—」は貿易統計上、実績が計上されていないことを示す。

注3：数量1トン未満の場合は、数量の欄が「0」と表記されている。

注4：対前年同期比を記載していないのは、貿易統計上2023年1～9月の数量が1トン未満であるため。

注5：対前年同期比を記載していないのは、貿易統計上2023年1～9月の輸出実績が計上されていないため。

※2020年1月以前はイギリス分が含まれている。

(8) 米粉麵等の輸出数量及び金額の推移

2024年1～9月の米粉麵等の輸出は、輸出数量が26トン（対前年同期比+32%）、輸出額が31百万円（対前年同期比+57%）と、数量・金額ともに増加。

	2020年		2021年		2022年		2023年		2024年 (1～9月)	
	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)
輸出全体	23.2	24.1	15.8 (-32%)	19.2 (-20%)	28.9 (+83%)	30.3 (+58%)	25.4 (-12%)	27.9 (-8%)	25.8 (+32%)	31.1 (+57%)
アメリカ	10.6	11.8	5.9	9.1	11.9	14.8	13.3	16.1	12.2 (+23%)	18.1 (+59%)
ドイツ	—	—	—	—	8.4	5.8	3.8	2.6	5.8 (+50%)	3.7 (+42%)
サウジアラビア	0.7	0.9	—	—	—	—	1.0	1.9	1.1 (+20%)	1.8 (+13%)
ミャンマー	—	—	—	—	—	—	0.5	1.0	— (注3)	— (注3)
イタリア	2.4	2.2	2.7	2.5	3.2	2.9	1.0	0.9	3.6 (+932%)	3.8 (+1,054%)
香港	5.6	5.3	2.0	2.0	0.7	0.6	1.1	0.8	0.2 (-83%)	0.2 (-64%)
カナダ	0.3	0.3	0.2	0.3	1.0	1.3	0.7	0.8	— (-100%)	— (-100%)
シンガポール	0.6	0.5	—	—	—	—	1.0	0.7	— (-100%)	— (-100%)
オランダ	0.8	0.9	2.3	2.3	0.5	0.6	0.7	0.7	0.8 (+196%)	0.7 (+126%)
スペイン	2.1	2.0	1.7	1.5	0.6	0.6	0.6	0.7	— (-100%)	— (-100%)
スロベニア	—	—	—	—	—	—	0.6	0.6	— (-100%)	— (-100%)
オーストラリア	0.2	0.2	0.3	0.5	0.8	0.9	0.4	0.5	0.2 (-57%)	0.2 (-59%)
ポルトガル	—	—	—	—	—	—	0.4	0.5	— (-100%)	— (-100%)
インドネシア	—	—	—	—	—	—	0.2	0.3	0.2 (注3)	0.3 (注3)
中国	—	—	0.3	0.6	0.7	1.2	—	—	— (注3)	— (注3)
イスラエル	—	—	—	—	0.5	0.7	—	—	— (注3)	— (注3)
ニュージーランド	—	—	—	—	0.2	0.3	—	—	— (注3)	— (注3)
台湾	—	—	0.3	0.2	0.2	0.3	—	—	— (注3)	— (注3)
スイス	—	—	—	—	0.2	0.2	—	—	— (注3)	— (注3)
タイ	—	—	0.2	0.2	—	—	—	—	— (注3)	— (注3)
アラブ首長国連邦	—	—	—	—	—	—	—	—	0.2 (注3)	0.5 (注3)
スウェーデン	—	—	—	—	—	—	—	—	0.3 (注3)	0.4 (注3)
オーストリア	—	—	—	—	—	—	—	—	1.3 (注3)	1.3 (注3)

資料：財務省「貿易統計」

注1：()内は対前年同期増減率である。

注2：「—」は貿易統計上、実績が計上されていないことを示す。

注3：対前年同期比を記載していないのは、貿易統計上2023年1～9月の輸出実績が計上されていないため。

2 コメ・コメ加工品の輸出をめぐる状況と対応方向について

(輸出拡大実行戦略のうちコメ・パックご飯・米粉及び米粉製品の輸出目標等)

1. 国別輸出額目標

国名	2019年実績	2025年目標	国別のニーズ・規制に対応するための課題・方策
合計	52億円	125億円	
香港	15億円	36億円	<ul style="list-style-type: none">・輸出事業者が日系中食・外食を中心に需要を開拓しており、今後もレストランチェーンやおにぎり店等をメインターゲットとした需要開拓を図る・現地系小売やレストランチェーンの深掘りにより、更なる市場開拓を図る
アメリカ	7億円	30億円	<ul style="list-style-type: none">・西海岸・東海岸では輸出事業者が日系小売店需要を開拓。今後は日本食レストラン、おにぎり店等や現地系、EC等の小売需要を開拓。現時点では進出がないが、人口が増加しており、日本食レストランの大幅な増加も期待される中部では、新たな市場として需要開拓を図る・パックご飯や米粉の主要な輸出先国であり、更なる市場開拓を図る
中国	4億円	19億円	<ul style="list-style-type: none">・大手米卸等が日系外食店やEC、ギフトボックス等の贈答用に対応しており、更なる開拓を図る・コスト縮減のためには指定精米工場等の活用に加えて工場等の追加や輸入規制の緩和が不可欠
シンガポール	8億円	16億円	<ul style="list-style-type: none">・輸出事業者が日系中食・外食を中心に需要を開拓。更にレストランチェーンやおにぎり店等をメインターゲットとした需要開拓を図る・現地系小売やレストランチェーンの深掘りにより、更なる市場開拓を図る
台湾	5億円	9億円	<ul style="list-style-type: none">・輸出事業者が日系中食・外食を中心に需要を開拓・現地でジャポニカ米が生産されていることから、日本食レストランでの日本産米採用による他店舗との差別化により需要開拓を図る
その他	13億円	14億円	<ul style="list-style-type: none">・UAEや欧州、カナダ等のコメを主食としない地域では、寿司等の日本食需要拡大に合わせて日本産米の需要開拓を図る・EU、英国を中心に拡大するグルテンフリー需要の取り込みを通じた米粉・米粉製品の需要開拓を図る

2. 輸出産地の育成・展開

<輸出産地数>

- ・ 30～40産地
(先進的なJA等をモデル産地として、千トン超の輸出用米の生産に取り組む産地を育成する)

<今後育成すべき国内産地>

- ・ 国際競争力を有するコメの生産と農家手取り収入の確保の両立を図ることで、大ロットで輸出用米を生産・供給する産地

<生産基盤の強化やロットの拡大、産地間連携の実現に向けた方策>

- ・ 輸出事業者と産地が連携して取り組む、多収米の導入や作期分散等の生産・流通コスト低減の取組の支援により、輸出用米の生産拡大（主食用米からの作付転換）を推進
- ・ 都道府県やJAグループとの連携などにより、更なる輸出産地の強化や掘り起こしを推進

3. 加工・流通施設の整備

- ・ パックご飯メーカーや米粉・米粉製品メーカーが輸出に取り組んでいるが、輸出先国・地域の規制等への対応が必要になるケースがあることから、当該規制等対応のための取組や輸出向け生産に必要な機械・設備の導入等を支援
- ・ 国内流通も含め、低コスト化や作業効率の改善につながる産地から精米工場への推奨フレコンによる出荷や鉄道へのモーダルシフトを推進

4. 品目別団体を中心とした販路開拓

- ・ （一社）全日本コメ・コメ関連食品輸出促進協議会（全米輸）が策定した「中期計画」に基づく、主要輸出先国・地域での新たな購買層の深掘りや輸出事業者の進出が不十分な国・地域（UAE・欧州等）での市場開拓のための、輸出先国・地域のマーケット情報の収集・発信、プロモーション活動を実施。実施に際しては、他の品目団体や輸出支援プラットフォームとも連携。プロモーションの財源には、国庫補助金のほか会費収入も一部活用
- ・ 日本産米に対する理解を進めるため、輸出支援プラットフォームとも連携して、消費者と事業者に対し、日本産米の多様性や特徴をPRするなど、マーケットに応じた訴求を図る

<戦略的サプライチェーンの構築>

- ・ 国別地域別の特色を踏まえたマーケティング戦略の下での現地商流を構築するため、現地エージェントによる現地系スーパー・レストランの販路開拓
- ・ 輸出先国の需要に対応するため、輸出事業者や産地が連携して輸出用米を生産・調整する体制を構築

3 MA米の輸入数量（輸入先国別及び輸入方式別）

輸入米の入札情報については、農林水産省ホームページの「農産」の分野別分類「米（稲）・麦・大豆」、品目別分類「輸入米麦入札関連資料」で御覧いただけます。

【 <https://www.maff.go.jp/j/seisan/boueki/nyusatu/index.html> 】

（単位：千玄米トン）

	米 国	タイ	中 国	オーストラリア	その他	合 計	うち	
							一般輸入	SBS輸入※
平成7年度	194	107	32	87	5	426	415	11
平成8年度	233	144	40	87	6	511	488	22
平成9年度	290	151	46	95	13	596	537	55
平成10年度	313	152	78	109	29	681	551	120
平成11年度	339	159	86	115	24	724	591	120
平成12年度	356	168	99	120	24	767	632	120
平成13年度	364	146	136	110	11	767	655	100
平成14年度	361	153	112	96	44	767	710	50
平成15年度	355	153	110	90	51	759	647	100
平成16年度	361	185	98	20	103	767	661	94
平成17年度	362	186	84	19	116	767	655	100
平成18年度	358	179	76	52	102	767	654	100
平成19年度	358	243	82	-	13	696	585	100
平成20年度	430	261	72	-	6	769	658	100
平成21年度	358	332	71	-	5	767	655	100
平成22年度	356	345	19	40	6	767	725	37
平成23年度	358	241	56	71	40	767	658	100
平成24年度	362	281	46	64	13	767	656	100
平成25年度	359	351	1	41	15	767	700	61
平成26年度	359	332	55	14	6	767	754	12
平成27年度	359	344	56	1	6	767	734	29
平成28年度	376	375	3	7	7	767	685	73
平成29年度	365	264	56	74	8	767	655	100
平成30年度	359	316	69	14	8	767	701	59
令和元年度	360	306	83	0	17	767	681	77
令和2年度	360	322	70	-	15	767	699	60
令和3年度	345	314	69	27	12	767	743	21
令和4年度	236	398	81	40	11	767	751	14
令和5年度	348	333	28	41	16	767	693	66
令和6年度 (11/1現在)	141	116	14	20	7	298	242	50

資料： 農林水産省「米をめぐる関係資料」

※SBS輸入数量の単位は千実トン。

注：1 各年度の輸入契約数量の推移。

2 ラウンドの関係で合計と内訳が一致しないことがある。

3 千実トンと千玄米トンのため合計は一致しないことがある。

（参考）MA米以外で、枠外税率を支払って輸入されるコメの数量は、毎年0.1～0.2千トン程度

4 加工原材料用に係る政府所有MA米の見積合せ結果（令和6年度）

（単位：実トン）

令和6年度(うるち)		令和5年度(うるち)	
令和6年4～6月分（長期契約）	31,350	令和5年4～6月分（長期契約）	12,448
4月分（月別契約）	290	4月分（月別契約）	310
5月分（月別契約）	3,225	5月分（月別契約）	384
6月分（月別契約）	3,543	6月分（月別契約）	560
令和6年4～6月小計	38,408	令和5年4～6月小計	13,702
7～9月分（長期契約）	26,446	7～9月分（長期契約）	16,008
7月分（月別契約）	351	7月分（月別契約）	161
8月分（月別契約）	577	8月分（月別契約）	339
9月分（月別契約）	1,029	9月分（月別契約）	978
令和6年7～9月小計	28,403	令和5年7～9月小計	17,486
10～12月分（長期契約）		10～12月分（長期契約）	17,526
10月分（月別契約）		10月分（月別契約）	448
11月分（月別契約）		11月分（月別契約）	383
12月分（月別契約）		12月分（月別契約）	1,354
令和6年10～12月小計		令和5年10～12月小計	19,711
令和7年1～3月分（長期契約）		令和6年1～3月分（長期契約）	29,745
1月分（月別契約）		1月分（月別契約）	339
2月分（月別契約）		2月分（月別契約）	243
3月分（月別契約）		3月分（月別契約）	1,694
令和7年1～3月小計		令和6年1～3月小計	32,021
令和6年度うるち合計	66,811	令和5年度うるち合計	82,920

令和6年度(もち)		令和5年度(もち)	
令和6年4～7月分	2,400	令和5年4～7月分	2,117
8～11月分		8～11月分	2,673
令和6年12～令和7年3月分		令和5年12～令和6年3月分	1,877
令和6年度もち合計	2,400	令和5年度もち合計	6,667

※うるち見積合せ結果のうち以下は契約解除

- ・ 4月分（月別契約）290トンのうち5トン
- ・ 7～9月分（長期契約）26,446トンのうち25トン

資料：農林水産省「加工原材料用に係る政府所有ミニマム・アクセス米の見積合せ結果の概要について」

5 SBS輸入米の見積合せ結果（令和6年度）

（単位：実トン）

		アメリカ		タイ		中国		オーストラリア		その他		合計
		うるち	もち	うるち	もち	うるち	もち	うるち	もち	うるち	もち	
第1回 （令和6年9月6日）	一般米	16,942	320	582		620		2,000		2,036		22,500
	砕精米							2,500				2,500
	計	16,942	320	582		620		4,500		2,036		25,000
第2回 （令和6年10月18日）	一般米	15,676	260	670				1,500		4,394		22,500
	砕精米	760	100	1,640								2,500
	計	16,436	360	2,310				1,500		4,394		25,000
令和6年度計	一般米	32,618	580	1,252	0	620	0	3,500	0	6,430	0	45,000
	砕精米	760	100	1,640	0	0	0	2,500	0	0	0	5,000
	計	33,378	680	2,892	0	620	0	6,000	0	6,430	0	50,000
令和5年度計 （参考）	一般米	31,102	1,960	7,159	162	1,234	0	1,012	0	8,827	72	51,528
	砕精米	11,730	500	600	234	0	0	0	0	940	0	14,004
	計	42,832	2,460	7,759	396	1,234	0	1,012	0	9,767	72	65,532
令和4年度計 （参考）	一般米	54	1,116	4,111	184	0	0	0	0	3,793	0	9,258
	砕精米	908	300	1,360	316	200	0	0	0	1,400	0	4,484
	計	962	1,416	5,471	500	200	0	0	0	5,193	0	13,742
令和3年度計 （参考）	一般米	1,094	2,492	4,132	222	670	0	0	0	5,202	0	13,812
	砕精米	4,534	300	1,700	0	440	0	0	0	600	0	7,574
	計	5,628	2,792	5,832	222	1,110	0	0	0	5,802	0	21,386
令和2年度計 （参考）	一般米	25,727	1,732	4,384	180	1,620	0	0	0	8,678	0	42,321
	砕精米	14,342	300	2,310	0	500	0	0	0	500	0	17,952
	計	40,069	2,032	6,694	180	2,120	0	0	0	9,178	0	60,273
令和元年度計 （参考）	一般米	32,937	2,596	4,435	126	1,540	0	260	0	10,359	0	52,253
	砕精米	19,210	600	2,360	600	520	0	0	0	1,000	0	24,290
	計	52,147	3,196	6,795	726	2,060	0	260	0	11,359	0	76,543

資料：農林水産省「輸入米に係るSBSの結果の概要」

6 CPTPP・国別枠の見積合せ結果（令和6年度）

（単位：実トン）

		オーストラリア	
		うるち	もち
第1回 (令和6年5月21日)	一般米	1,154	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	1,154	0
第2回 (令和6年7月23・24日)	一般米	1,160	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	1,160	0
第3回 (令和6年9月24日)	一般米	1,160	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	1,160	0
令和6年度計	一般米	3,474	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	3,474	0
令和5年度計 (参考)	一般米	6,198	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	6,198	0
令和4年度計 (参考)	一般米	520	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	520	0
令和3年度計 (参考)	一般米	620	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	620	0
令和2年度計 (参考)	一般米	595	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	595	0
令和元年度計 (参考)	一般米	3,319	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	140	0
	計	3,459	0

資料：農林水産省「輸入米に係るSBSの結果の概要」

6 主食用米以外の情報

1 加工用米及び新規需要米等の生産状況

(1) 加工用米の生産量

(単位:トン)

	合計			(参考)	
	うるち米	もち米		全国流通	地域流通
平成22年産	190,883	21,945	212,829	134,958	77,870
23年産	122,699	31,856	154,555	46,087	108,468
24年産	148,695	32,190	180,885	65,821	115,064
25年産	178,411	29,471	207,882	82,534	125,348
26年産	232,315	34,053	266,368	110,914	155,455
27年産	205,448	47,739	253,186	95,747	160,771
28年産	219,454	58,943	278,397	99,972	178,367
29年産	215,531	63,532	279,063	100,249	183,755
30年産	221,580	52,611	274,191	117,617	165,185
令和元年産	203,740	49,186	252,926	100,798	155,741
2年産	194,452	48,736	243,188	97,543	150,309
3年産	195,333	66,867	262,200	98,608	163,792
4年産	201,345	69,644	270,989	101,576	174,078
5年産	195,311	70,965	266,276	95,642	174,506
6年産	208,354	69,020	277,373	102,366	175,007

資料：農林水産省「加工用米生産量」

注：1 「需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領」の規定により報告された生産集出荷数量。

注：2 令和6年産は、地域の基準単収を使用し、算定された生産数量見込みであり、作柄等が反映された生産量（実績）とは異なる。

注：3 参考の全国流通は、取組主体が全国生産出荷団体であるもの。地域流通は、取組主体が都道府県出荷団体、認定方針作成者及び農業者であるものの合計。

注：4 参考の平成27年産以降は、認定計画ベースの値。このため、合計（実績値）と一致しない。

注：5 ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

(2) 新規需要米等の用途別作付・生産状況の推移

(単位:面積ha、生産量トン)

	新規需要米															
	合計		米粉用米		飼料用米		WCS用稲 (稲発酵粗飼料用稲)	新市場開拓用米 (輸出用米等)		酒造用米		バイオエタノール用米		その他 (わら専用稲・青刈り用稲)		
	面積	生産量	面積	生産量	面積	生産量	面積	面積	生産量	面積	生産量	面積	生産量	面積	生産量	
22年産	37,072	97,632	4,957	24,639	14,883	68,011	15,939	388	1,959	-	-	397	2,488	508	535	
23年産	65,569	202,572	7,324	36,842	33,955	160,900	23,086	287	1,514	-	-	415	2,553	501	763	
24年産	68,091	205,150	6,437	32,617	34,525	166,537	25,672	454	2,423	-	-	450	2,783	553	790	
25年産	53,744	134,865	3,965	20,444	21,802	108,576	26,600	507	2,665	-	-	414	2,566	457	614	
26年産	71,073	218,712	3,401	18,352	33,881	186,564	30,929	1,092	6,003	859	4,255	384	2,458	527	1,080	
27年産	125,454	478,562	4,245	22,975	79,766	440,066	38,226	1,547	8,289	1,387	6,857	-	-	283	375	
28年産	139,028	540,344	3,428	19,014	91,169	505,998	41,366	1,437	7,903	1,420	7,027	-	-	207	402	
29年産	142,738	542,308	5,307	28,408	91,510	499,499	42,893	1,328	7,159	1,448	7,213	-	-	252	30	
30年産	131,048	473,359	5,295	27,695	79,535	426,521	42,545	3,578	19,143	-	-	-	-	96	-	
元年産	124,477	439,544	5,306	27,964	72,509	389,264	42,450	4,097	22,316	-	-	-	-	114	-	
2年産	126,205	446,901	6,346	33,391	70,883	380,502	42,791	6,089	33,008	-	-	-	-	96	-	
3年産	174,497	741,209	7,632	41,615	115,744	662,724	44,248	6,748	36,869	-	-	-	-	124	-	
4年産	206,203	889,073	8,403	45,903	142,055	803,390	48,404	7,248	39,780	-	-	-	-	92	-	
5年産	203,729	834,965	7,587	40,298	133,925	744,893	53,055	9,091	49,775	-	-	-	-	71	-	
6年産	172,790	622,900	6,330	33,333	98,666	527,181	56,479	11,246	62,386	-	-	-	-	69	-	

資料：農林水産省「新規需要米等の用途別作付・生産状況の推移（平成22年産～令和6年産）」

注：1 令和6年産の生産量は、地域の基準単収を使用し、算定された生産数量見込みであり、作柄等が反映された生産量とは異なる。

注：2 「WCS用稲」及び「その他」のうち、わら専用、青刈り用稲については子実を採らない用途であるため生産量を取りまとめていない。

注：3 「酒造用米」は、「需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領」（以下「要領」）に基づき生産数量目標の枠外で生産された玄米であり、平成30年産以降は取りまとめていない。

注：4 平成30年産以降の「バイオエタノール用米」は、要領の改正により「新市場開拓用米」に含まれている。

注：5 「-」は、事実がない又は認定及び取りまとめを行っていないことを表す。また、ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

(3) 令和6年産 都道府県別の生産状況

(単位:トン)

産地	加工用米			新規需要米				政府備蓄米	合計
	うるち米	もち米		飼料用米	新市場開拓用米	米粉用米			
全国	277,373	208,354	69,020	622,900	527,181	62,386	33,333	172,016	1,072,289
北海道	38,448	25,985	12,464	44,709	29,763	14,081	865	4,686	87,843
青森	4,298	3,873	424	35,219	32,230	2,931	58	24,416	63,933
岩手	7,018	5,624	1,394	28,216	25,750	2,372	95	3,415	38,650
宮城	5,174	4,175	1,000	45,974	39,055	6,456	464	11,276	62,425
秋田	49,112	28,512	20,600	18,553	13,841	3,159	1,552	14,512	82,177
山形	25,884	23,274	2,610	31,512	28,010	2,883	620	20,195	77,591
福島	2,409	2,123	286	37,766	36,678	1,007	80	26,313	66,487
茨城	6,897	6,558	339	60,897	54,572	5,820	505	616	68,410
栃木	10,419	10,150	270	66,603	61,683	333	4,588	5,773	82,796
群馬	6,816	6,816		6,104	5,050	11	1,043		12,920
埼玉	726	726		14,958	10,052	294	4,612	204	15,888
千葉	11,476	6,707	4,769	37,832	36,906	264	662	642	49,950
東京									
神奈川				58	57		1		58
新潟	37,469	21,284	16,185	33,404	15,597	10,088	7,719	24,499	95,372
富山	6,215	4,621	1,594	14,263	10,516	2,009	1,738	10,261	30,739
石川	2,881	2,182	699	4,326	2,596	477	1,254	874	8,081
福井	2,576	2,105	471	9,860	7,877	1,334	649	2,500	14,936
山梨	373	369	4	201	90		111		574
長野	4,657	4,450	207	4,044	1,951	1,895	199	1,352	10,053
岐阜	5,412	5,406	6	14,095	13,060	679	355	423	19,930
静岡	514	514		4,080	4,035	3	42	19	4,613
愛知	3,280	3,060	220	8,198	6,502	213	1,483	722	12,200
三重	883	816	67	10,736	9,713	637	386		11,619
滋賀	2,616	2,209	407	9,303	7,722	1,324	256	1,159	13,077
京都	2,682	2,666	15	762	601	102	60		3,444
大阪	1	1		34	30		4		35
兵庫	3,372	3,092	280	4,762	3,501	1,061	200		8,134
奈良	57	57		327	165		162		384
和歌山				16	11		5		16
鳥取	88	88		3,902	3,735	164	4	389	4,380
島根	1,051	947	104	3,846	3,797	12	36	126	5,023
岡山	1,533	1,443	90	7,498	6,003	1,082	413	191	9,221
広島	1,900	1,781	119	2,699	1,905	292	502	28	4,627
山口	5,013	4,922	91	5,628	5,025	522	81		10,641
徳島	92	89	2	3,118	2,882	180	56	235	3,445
香川	261	261		1,164	952	174	38		1,425
愛媛	224	224		1,598	1,572		26		1,822
高知	410	410		4,665	4,562		102	10	5,085
福岡	1,093	573	520	11,858	10,631	64	1,163	35	12,987
佐賀	2,054	107	1,947	3,797	3,658	52	86		5,851
長崎	27	27		657	610	22	25		684
熊本	3,535	1,787	1,748	8,299	7,256	202	841		11,834
大分	771	771		9,170	9,108	25	37	91	10,031
宮崎	10,591	10,591		4,594	4,333	158	103		15,185
鹿児島	6,997	6,910	87	3,590	3,538	5	48		10,587
沖縄	67	67		5	1		4		72

資料：農林水産省「加工用米生産量（年産別、都道府県別）」、「令和6年産新規需要米生産集出荷数量」、「令和6年産備蓄米の政府買入入札の結果」
注：1 政府備蓄米の合計は、買入対象米穀の産地の指定無し分17,054トンを含んでいる。
注：2 ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

(4) 加工用米及び新規需要米における多収性品種

① 需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領に定める品種

品種名
あきいいな、亜細亜のかおり、いわいだわら、笑たわわ、えみゆたか、オオナリ、きたげんき、北瑞穂、クサホナミ、たちじょうぶ、ふくのこ、ふくひびき、べこあおば、べこごのみ、北陸193号、ホシアオバ、ミズホチカラ、みなちから、モグモグあおば、もちだわら、モミロマン、夢あおば

② 都道府県知事の申請に基づき地方農政局長等が特に認める品種（特認品種）

都道府県	品種名	都道府県	品種名
北海道	そらゆたか	三重県	タチアオバ、あきだわら、やまだわら
青森県	ゆたかまる	滋賀県	吟おうみ
岩手県	つぶゆたか、つぶみのり、たわわっこ	京都府	あきだわら、やまだわら
宮城県	東北211号	兵庫県	あきだわら、兵庫牛若丸
秋田県	秋田63号、たわわっこ	鳥取県	日本晴、コガネヒカリ
山形県	山形22号、山形糯110号	島根県	みほひかり
福島県	たちすがた、アキヒカリ、まいひめ	岡山県	中生新千本、とよめき、やまだわら
茨城県	月の光、あきだわら、ちほみのり	広島県	中生新千本
栃木県	月の光	山口県	あきだわら
群馬県	月の光	徳島県	あきだわら
埼玉県	むさしの26号	愛媛県	媛育71号
千葉県	アキヒカリ、初星	高知県	とよめき、たちはるか
山梨県	ふくおこし	福岡県	ツクシホマレ、夢一献、タチアオバ
長野県	ふくおこし	佐賀県	レイホウ、さがうらら
静岡県	どんとこい、あきだわら、月の光	長崎県	夢十色
新潟県	新潟次郎、アキヒカリ、ゆきみのり、亀の蔵、いただき、ゆきみらい	熊本県	タチアオバ、越のかおり
富山県	やまだわら、アキヒカリ	大分県	タチアオバ
石川県	アキヒカリ、とよめき、やまだわら	宮崎県	タチアオバ、み系358、宮崎52号、ひなたみのり
福井県	あきだわら、シャインパール	鹿児島県	タチアオバ、ルリアオバ、ミナミュタカ、夢十色、夢はやと、くいつき
岐阜県	あきだわら、アキヒカリ		
愛知県	タチアオバ、もみゆたか、とよめき		

(5) 新規需要米における米粉用向け専用品種

① 需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領に定める品種

品種名
亜細亜のかおり、あみちゃんまい、越のかおり、笑たわわ、北瑞穂、こなだもん、ふくのこ、ほしのこ、ミズホチカラ

② 都道府県知事の申請に基づき地方農政局長等が特に認める品種（特認品種）

都道府県	品種名
青森県	あおもりっこ
宮崎県	ひなたみのり

2 米加工品の状況

(1) 主な米加工品の生産状況

(トン、kℓ)

	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年 (1~8月)	対前年 同期比
加工米飯	390,170	398,750	404,707	409,034	428,950	440,068	304,197	104%
レトルト米飯	28,163	27,474	27,245	27,885	32,435	41,713	30,135	109%
無菌包装米飯	170,218	182,797	197,185	206,179	213,376	208,654	139,259	99%
冷凍米飯	181,559	178,068	171,307	166,099	174,158	181,357	129,124	108%
チルド米飯	4,845	4,520	3,894	3,624	3,245	2,885	1,868	99%
缶詰米飯	553	526	422	422	451	395	228	81%
乾燥米飯	4,832	5,365	4,654	4,825	5,285	5,063	3,583	114%
米 菓	221,481	221,796	219,437	214,587	212,519	203,933	135,132	99%
あられ	93,504	92,259	93,506	93,836	93,674	90,294	59,541	100%
せんべい	127,977	129,537	125,931	120,751	118,845	113,639	75,591	99%
味 噌	478,068	481,574	474,700	462,083	468,027	457,850	289,479	99%
米みそ	408,093	412,038	404,717	394,187	399,840	391,542	248,538	100%
調合みそ	28,483	27,950	28,805	28,687	31,263	31,627	20,295	99%
(麦みそ)	16,166	15,555	16,466	15,653	13,275	12,977	8,273	98%
(豆みそ)	25,326	26,031	24,712	23,556	23,649	21,704	12,373	91%
米穀粉	93,956	91,179	91,076	84,964	92,470	96,998	65,954	105%
上新粉	45,643	43,345	40,559	35,918	42,676	42,984	28,126	102%
もち粉	9,663	9,406	8,280	8,812	9,683	9,728	6,431	102%
白玉粉	4,821	4,742	4,851	4,062	4,068	4,282	2,732	98%
寒梅粉	1,534	1,560	1,485	1,492	1,507	1,535	986	100%
らくがん粉・みじん粉	984	1,120	1,013	993	1,008	732	505	105%
だんご粉	1,310	1,159	1,114	1,016	1,042	1,002	690	100%
菓子種	2,506	2,508	2,528	2,183	1,885	1,947	1,374	107%
新規米粉	27,495	27,339	31,246	30,488	30,601	34,787	25,110	112%
包装もち	59,536	60,894	66,181	65,570	67,696	70,812	35,604	92%
日本酒	495,052	466,872	418,507	404,299	404,486	390,443	219,235	97%
特定名称酒	170,642	164,641	142,121	138,084	145,394	145,644	82,802	99%
吟醸酒	23,126	22,240	19,682	19,464	19,736	18,727	10,185	101%
純米吟醸酒	45,377	45,491	40,362	41,611	45,582	47,645	27,986	100%
純米酒	63,998	61,799	54,729	52,669	55,250	55,035	32,161	100%
本醸造酒	38,141	35,111	27,349	24,339	24,826	24,237	12,469	93%
一般酒	324,410	302,231	276,386	266,215	259,092	244,800	136,434	96%
単式蒸留焼酎	441,824	424,569	411,894	389,556	392,344	371,022	220,020	94%
いも焼酎	189,979	182,169	176,801	164,226	165,230	154,434	89,859	94%
米焼酎	36,362	34,531	31,507	29,552	29,897	29,495	18,568	98%
(麦焼酎)	176,608	171,222	168,352	162,420	163,487	153,416	94,306	96%

資料：加工米飯、米菓、味噌、米穀粉及び包装もちは、食品産業動態調査（農林水産省）。日本酒及び単式蒸留焼酎は、日本酒造組合中央会調べ。

注1：日本酒及び単式蒸留焼酎は、課税移出数量。令和6年は概算値。石川県のデータが令和5年12月以降一部未集計となっている。

注2：日本酒の一般酒は、日本酒全体から特定名称酒の数量を差し引いて算出。

(2) 令和3米穀年度における加工原材料用米穀の使用状況（推計）

- 日本酒、米菓、米穀粉などの原料として使用される米穀の令和3米穀年度における使用量は、日本酒の出荷量の減少等により、対前年▲5万トンの約86万トン（推計）。
- 種類別には、うるち米が約67万トン、もち米が約19万トン。制度別には、主食用米、加工用米及び特定米穀などの国産米が約78%。残りの約22%はMA米及び輸入米粉調製品の外国産米。
- 用途別には、日本酒において加工用米を中心に使用量が減少。

<うるち米>

（単位：万玄米トン）

制度 用途	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	うるち米計
日本酒用	9 (7)	6		3			18 (7)
米菓用	1	2		5	3	2	12
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	2	8					10
味噌用		1		4	4		9
焼酎用 (泡盛含む)		1		3	1		6
米穀粉用		1	4	1	2	1	8
その他用	1	1		1	1		4
合計	12	20	4	17	11	3	67

<もち米>

（単位：万玄米トン）

制度 用途	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	もち米計
包装もち用	4	3				1	8
米菓用	1	2		2		1	6
米穀粉用		1				1	2
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	1						1
その他用						1	2
合計	7	5		2	1	4	19

注1： 日本酒用の（ ）書きは、酒造好適米で内数。

2： 加工米飯用は、レトルト米飯用、冷凍米飯用などとして使用される原料米の使用量であり、無菌包装米飯用として使用される原料米約11万トンを含んでいない。

3： 焼酎は単式蒸留しようちゅう（穀類又はいも類、これらの麴等及び水を原料として発酵させたアルコール含有物を単式蒸留機により蒸留したアルコール度数が45度以下のもの（酒税法第3条第10号））であり、泡盛用として使用される原料米を含んでいる。

4： その他用には、玄米茶用、みりん用、朝食シリアル用などがある。

5： 特定米穀とは、水稻収穫量調査で使用するふるい目1.7mmと農家が出荷の際に使用する1.75～1.9mmの間の「ふるい下米」と、1.7mm未満の小さな粒の米（一般的に「くず米」と呼ばれているもの）の総称。

6： ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

【推計根拠】

- 用途別の原料米使用量合計は、加工団体等からの聞き取りのほか、以下のデータにより推計。
日本酒用・・・「清酒の製造状況等について」（国税庁）
焼酎用・・・「課税移出数量」（国税庁）
米菓用、米穀粉用、加工米飯用、味噌用、包装もち用、その他用・・・「食品産業動態調査」（農林水産省）による生産量等
- 制度別の使用状況は、加工団体等からの聞き取りのほか、以下のデータにより推計。
主食用米・・・全国出荷団体等からの聞き取り。
なお、酒造好適米は「酒造好適米の需要量調査」（農林水産省）等に基づく推計
加工用米・・・「需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領」（農林水産省）に基づく報告
新規需要米（米粉用米）・・・「米粉をめぐる状況について」（農林水産省）等に基づく推計
MA米（SBS含む）・・・「販売実績」（農林水産省）
輸入米粉調製品・・・「貿易統計」（財務省）
特定米穀・・・1で推計した用途別原料米使用量から主食用米、加工用米、新規需要米（米粉用米）、MA米及び輸入米粉調製品を差し引いた数量

(3) 加工原材料用米穀の使用状況（推計）の推移

<うるち米>

(単位: 万玄米トン)

用途	米穀年度	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	うるち米計
日本酒用	29	12 (10)	9		3			24 (10)
	30	11 (9)	9		4			24 (9)
	元	11 (9)	9		3			23 (9)
	2	9 (8)	8		3			21 (8)
	3	9 (7)	6		3			18 (7)
米菓用	29	1	2		4	5	1	13
	30	1	1		5	5	2	13
	元	1	2		5	3	2	13
	2	1	1		6	3	2	13
	3	1	2		5	3	2	12
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	29	5	5					11
	30	5	6					11
	元	4	7					11
	2	4	6					10
	3	2	8					10
味噌用	29		1		2	7		10
	30		1		2	7		10
	元		1		3	5		10
	2		1		3	5		10
	3		1		4	4		9
焼酎用 (泡盛含む)	29		2		3	2		8
	30		2		3	2		7
	元		1		4	2		7
	2		1		4	2		7
	3		1		3	1		6
米穀粉用	29		1	2	1	2	1	8
	30		1	3	1	2	1	8
	元		1	3	1	2	1	9
	2		1	3	1	2	1	9
	3		1	4	1	2	1	8
その他用	29	1	1		1	1		4
	30	1	2		1	1		4
	元	1	1		1	1		4
	2	1	2		1	1		4
	3	1	1		1	1		4
合計	29	19	22	2	15	18	2	78
	30	18	21	3	16	16	3	77
	元	16	22	3	18	13	3	76
	2	15	20	3	18	13	3	72
	3	12	20	4	17	11	3	67

<もち米>

(単位: 万玄米トン)

用途	米穀年度	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	もち米計
包装もち用	29	3	3				1	8
	30	2	3				1	7
	元	3	3				1	8
	2	4	3				1	8
	3	4	3				1	8
米菓用	29	1	2		1	1	1	6
	30	1	2		1	1	1	6
	元	1	2		1	1	1	6
	2	1	2		1	1	1	6
	3	1	2		2		1	6
米穀粉用	29	1	1				1	3
	30	1	1				1	3
	元	1	1				1	3
	2	1	1				1	3
	3		1				1	2
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	29	1						1
	30	1						1
	元	1						1
	2	1						1
	3	1						1
その他用	29						1	2
	30						1	2
	元						1	2
	2						1	2
	3						1	2
合計	29	6	6		1	2	5	19
	30	6	6		1	1	5	19
	元	6	5		1	2	5	19
	2	6	5		2	1	4	19
	3	7	5		2	1	4	19

注1: 日本酒用の()書きは、酒造好適米で内数。

2: 加工米飯用は、レトルト米飯用、冷凍米飯用などとして使用される原料米の使用量であり、無菌包装米飯用として使用される原料米を含んでいない。

3: 焼酎は単式蒸留しようちゅう(穀類又はいも類、これらの麴等及び水を原料として発酵させたアルコール含有物を単式蒸留機により蒸留したアルコール度数が45度以下のもの(酒税法第3条第10号))であり、泡盛用として使用される原料米を含んでいる。

4: その他用には、玄米茶用、みりん用、朝食シリアル用などがある。

5: 特定米穀とは、水稻収穫量調査で使用するふるい目1.7mmと農家が出荷の際に使用する1.75~1.9mmの間の「ふるい下米」と、1.7mm未満の小さな粒の米(一般的に「くず米」と呼ばれているもの)の総称。

6: ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

3 酒造好適米の需給状況

(1) 日本酒の出荷状況

- 日本酒の国内出荷量は、ピーク時（昭和48年）には170万klを超えていたが、他のアルコール飲料との競合などにより、近年は50万klを下回る水準まで減少。
- 消費者の志向が量から質へと変化していることから、国内出荷量全体に占める特定名称酒（吟醸酒、純米酒等）の割合は増加傾向で推移。
- 令和2年以降については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により日本酒の国内出荷量が大幅に減少。
- また、輸出については、日本食ブーム等を背景に近年増加傾向で推移。

日本酒の国内出荷量の推移

(千kl)

	平成	15年	20年	25年	30年	令和	2年	3年	4年	5年	6年	対前年同 期比
	10年					元年					(1~8月)	
日本酒国内出荷量	1,133	871	659	580	495	467	419	404	404	390	219	97%
特定名称酒	291	221	174	164	171	165	142	138	145	146	83	99%
吟醸酒	34	30	20	21	23	22	20	19	20	19	10	101%
純米吟醸酒	25	26	24	29	45	45	40	42	46	48	28	100%
純米酒	62	54	57	58	64	62	55	53	55	55	32	100%
本醸造酒	169	111	73	56	38	35	27	24	25	24	12	93%
一般酒	842	650	485	416	324	302	276	266	259	245	136	96%

資料：日本酒造組合中央会調べ。年は暦年。令和6年は概算値。石川県のデータが令和5年12月以降一部未集計となっている。
注1：日本酒は、一般酒のほか、原料米及び製造方法などの諸条件（原料、精米歩留）により、吟醸酒、純米酒、本醸造酒等に分類され、これらを総称して「特定名称酒」という。一般酒は日本酒国内出荷量から特定名称酒の数量を差し引いて算出。
2：国内出荷量には輸出量は含まれていない。

日本酒の輸出量の推移

(千kl)

	平成	15年	20年	25年	30年	令和	2年	3年	4年	5年	6年	対前年同 期比
	10年					元年					(1~8月)	
日本酒輸出量	8	8	12	16	26	25	22	32	36	29	19.7	103%
アメリカ合衆国	1	2	4	4	6	6	5	9	9	7	5.3	128%
中華人民共和国	0	0	0	1	4	5	5	7	7	6	3.0	70%
香港	1	1	1	2	2	2	3	3	3	2	1.3	81%
台湾	4	2	2	2	2	2	2	3	3	3	1.8	99%
大韓民国	0	0	2	4	5	3	2	2	4	4	3.3	119%
その他	2	2	3	4	6	6	5	8	10	7	5.1	110%

資料：「貿易統計」（財務省）。年は暦年。

(2) 日本酒原料米の使用状況

- 日本酒の原料米は、一般的に主食用としても流通している品種のほか、醸造用に適した品種である山田錦、五百万石などの「酒造好適米」が使用されている。
- 日本酒原料米の使用量は、平成25~29年産では、製品当たりの米の使用量が多い特定名称酒の出荷が増加していたため、24~25万トン程度で推移していたが、平成30年産以降は、特定名称酒も減少に転じたこと等から、18~23万トン程度で推移。

日本酒原料米の使用状況

(千トン)

	平成	15年産	20年産	25年産	30年産	令和	2年産	3年産	4年産	対前年比
	10年産					元年産				4/3年
日本酒原料米	405	315	261	243	227	206	180	184	198	107%
酒造好適米	99	75	77	76	88	83	70	67	73	109%
加工用米	86	89	74	95	90	85	63	67	71	107%
その他	220	151	110	72	49	38	47	50	53	106%

資料：農林水産省による推計値。

(3) 酒造好適米の生産量

- 酒造好適米の生産量（農産物検査数量）については、作付面積が増加し、作柄が良かった平成27年産の109千トンピークに減少傾向で推移。
- 令和2及び3年産は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により、日本酒の国内出荷量が急減したことから、生産抑制が行われ、生産量が大幅に減少。

酒造好適米の生産量（農産物検査数量）の推移

(トン)

	平成					令和					対前年産比
	10年産	15年産	20年産	25年産	30年産	元年産	2年産	3年産	4年産	5年産	
酒造好適米	99,448	74,854	76,788	75,813	95,856	96,454	85,179	74,756	79,472	92,599	116.5%
山田錦	24,639	22,853	21,399	23,081	33,916	34,644	28,342	27,609	28,168	34,794	123.5%
五百万石	33,282	23,169	24,186	20,602	21,203	19,767	17,561	13,612	14,970	16,940	113.2%
美山錦	11,304	7,487	7,016	6,426	6,408	6,475	5,710	3,816	3,742	4,450	118.9%
雄町	2,502	1,827	1,780	1,700	2,723	2,932	1,987	2,289	2,677	3,142	117.4%
その他	27,721	19,518	22,407	24,004	31,607	32,636	31,578	27,429	29,915	33,273	111.2%

資料：「農産物検査結果」（農林水産省）

注：令和5年産は、令和6年3月31日現在の速報値を直近3カ年の3月31日現在の農産物検査の進捗率により確定値見合いに推計したもの。

(4) 酒造好適米の需要量

- 酒造好適米の需要量は、令和6年7月に実施した需要量調査の結果により推計したところ、令和6年産が81～83千トン程度、令和7年産が82～84千トン程度と見込まれる。

酒造好適米等の需要量調査結果

(トン)

	令和4年産	5年産		6年産		7年産	
			対4年産比		対4年産比		対4年産比
酒造好適米の需要量調査結果(実数)	60,124	65,406	108.8%	67,446	112.2%	67,903	112.9%
山田錦	24,058	27,485	114.2%	28,533	118.6%	28,573	118.8%
五百万石	12,252	13,054	106.5%	13,085	106.8%	12,880	105.1%
美山錦	2,861	2,975	104.0%	2,993	104.6%	3,005	105.0%
雄町	1,510	1,623	107.5%	1,571	104.0%	1,597	105.8%
その他	19,443	20,268	104.2%	21,265	109.4%	21,848	112.4%
酒造好適米の全体需要量(推計)	73～74千トン	79～81千トン		81～83千トン		82～84千トン	

資料：「令和6年度 酒造好適米等の需要量調査結果」（農林水産省）

注1：「酒造好適米の需要量調査結果（実数）」は、令和6年度酒造好適米等の需要量調査において回答のあった酒造メーカーの需要量の積み上げの実数。

注2：「酒造好適米の全体需要量（推計）」は、令和6年度酒造好適米等の需要量調査において回答のあった酒造メーカーの需要量が全体需要量の約81～83%と推計されるため、各年産の需要量を当該割合で除することにより推計。

産地銘柄毎の需要量等の酒造好適米に関する詳細な情報は、以下URLの「日本酒をめぐる状況」及び「酒造好適米等の需要量調査結果等」を参照ください。
URL : https://www.maff.go.jp/j/seisaku_tokatu/kikaku/sake.html

別冊「資料編」では、より詳細な情報をご覧ください。

－ 別冊「資料編」の目次 －

1 米の需給		
主食用米等の需給見通し(米の基本指針(令和6年10月30日))	需給-1	
2 米の在庫情報		
令和4・5年産の産地別民間在庫の推移(うるち米)	在庫-1	Excel
3 米の価格情報		
1 米の相対取引価格の推移(通年平均価格)(平成20年産～令和5年産)	価格-1	Excel
2 スポット価格の状況(株式会社クリスタルライス)	価格-4	
3 米の現物市場の状況	価格-5	
4 堂島取引所による米穀指数市場(先物取引)の状況	価格-6	
4 米の契約・販売情報		
1 令和5年産米の産地別契約・販売状況(累計、うるち米)	契約-1	Excel
2 政府備蓄米の買入入札の結果(落札実績)(平成24年産～令和6年産)	契約-7	
5 支援事業等		
(1) 水田活用の直接支払交付金等	支援-1	
(2) 畑地化促進事業	支援-2	
(3) 畑作物産地形成促進事業	支援-3	
(4) 国産小麦・大豆供給力強化総合対策	支援-6	
(5) 畑作物の直接支払交付金(ゲタ対策)	支援-7	
(6) 米・畑作物の収入減少影響緩和交付金(ナラシ対策)	支援-9	
(7) 収入保険	支援-12	
(8) 主食用米の需給安定の考え方、米穀周年供給・需要拡大支援事業	支援-14	
(9) コメ海外市場拡大戦略プロジェクト	支援-16	
6 その他		
(1) 水稻うるち玄米の農産物検査結果	その他-1	
(2) 国産飼料用米の需要情報	その他-2	
(3) 麦・大豆の需要情報		
① 令和7年産麦の産地別銘柄別入札結果	その他-4	
② 令和5年産大豆の産地品種銘柄別入札結果	その他-6	
(4) 野菜等の需給情報	その他-11	
(5) 令和5年産水稻の収穫量	その他-15	
(6) 年産・都道府県別の主食用米作付面積及び収穫量等の推移	その他-21	

○米に関する各種情報は「米に関するメールマガジン」でも毎月発信中です。登録方法は下記URLを参照ください。
<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>